臺灣日日新報　夕刊
十月十七日

南方雄飛を強調
意義深き宣言、決議
協力邁進を誓ふ！
けふ臺北市公會堂に……全國新聞記者大會

躍進臺灣の實狀を實地に檢討すべく全國新聞記者大會は十七日午前十時から臺北市公會堂に於て開催された、臺博を機會に各種大會が開催さるる中にあつて本大會は特に新使命を有するものなので來賓には中川總督をはじめ平塚長官、藤田守備隊司令官、荻洲參謀長、大木憲兵隊長、小濱、石垣、中瀨、深川各局長、栁山秘書官、野口知事、松岡市尹、森田、山本府事務官、瀨田商工課長等、民間側からは松木協會長、後宮商工會長、三好、赤石、荒木、小松、安田、中川、中辻、新智賀諸氏五十餘名に上る、會員側は河村本社長、羅新民報社長、各顧問をはじめ內地及外地は木下博士（大每）外二十餘名、本島內會員を合せ二百四十餘名に上り臺灣言論人を總動員した觀を呈す、會員一同は午前九時臺北州廳前に整列ひして臺灣神社に參拜して來著、定刻振鈴を合圖に開會、劈頭司會者として藤田氏（大朝支局）開會を宣して一同國歌齊唱、座長に推された木下博士（大每）は滿場一致大澤本社主筆を議長に推薦、同氏の挨拶あつて佐藤氏（中報支局）の經過報告後直ちに議事に入る、大會は臺灣の重大性に鑑み宣言決議をなすため議長は木下（大每）木下登（岐阜）村上（國民）植田（朝鮮）山崎（聯合）中島（電通）加藤（南報）喜多（大每支局）林（新民報）唐澤（新高）白井（東臺灣）稻垣（經世）日高（高雄）の十三名を起草委員に指名、同別室に入る、次いで會員の意見發表あり松永（臺報）、田上（パック）、城戶（福日）、陳（新民報）、鹿島（門司新報）、小川（中報）泉（南通）の七氏は交々立つて言論人の立場から臺灣の重要性を強調して喝采を博す、木下委員長は委員會の經過と共に宣言決議の審議報告をなせば滿場拍手裡に原案通りに可決、大澤議長は立つて宣言決議の示すところに向つて一致協力勇往邁進せんことを希望するところあり滿堂言論人としてのほこりに醉ふ、かくて中川總督、寺內軍司令官（荻洲參謀長代讀）平塚臺博會長松木協會長はいづれも本大會の開催を祝福して祝辭となし岡田首相、後藤內相、兒玉拓相、望月遞相、東朝、大每、光永（電通）岩永（聯合）淸浦伯、松岡（中報）樋野（東臺灣）諸氏の祝電披露あり河村臺日社長の發聲にて天皇陛下の萬歲を奉唱して正午目出度くこの意義深き大會を閉ぢた

全國新聞記者大會の盛況（記事參照）
―壇上に立てるは挨拶中の座長木下東作博士―

宣言

始政四十年になる統治の跡を臺灣博覽會に就て檢討するに産業文化の進步向上洵に顯著なるものあり、特に殖産方面に於ては世界的記錄に値するもののあるを認む

斯かる優秀なる實績を收め得たるは一に御稜威に因ること勿論なりと雖も不撓不屈なる官民の奮闘努力に負ふ所尠しとせず、然りと雖も臺灣の使命は、帝國國運の隆昌と共に一段と高まり殊に經濟南進の今日に於て最も重且大を加へたりといふべし、依て吾人は全國新聞記者大會の名に於て敢て次の一項を宣せんとす

乃ち我が日本の現狀は今や內地外地の別なく一體となり以て國運の隆昌と共存共榮とを期せざる可らず、[illegible]臺灣の南海に[illegible]するが故に此の地理的立場を正解し國防の整備強化を圖り、臺灣をして名實相伴ふ帝國の南門たらしむると共に[illegible]との[illegible]りを一層親密にし、依て以て我が南方發展の動向に對し[illegible]の任を盡さしめむとす

茲に吾人言論人は現下內外の見地より相與に之が達成を堅持し經綸協力を與へん事を誓ふ

右宣言す

昭和十年十月十七日　全國新聞記者大會

決議

一、現下內外の諸情勢に鑑み特に言論自由の擁護を期す、臺灣に於ても更に適切なる方法の講ぜられんことを望む

一、內臺航空路が新聞通信に有效適切に利用せらるるのみならず本航空路が更に延長され帝國の經濟南進上大なる役目を持つに至らんことを望む

一、內地臺灣間の電話を速に開始せられんことを望む

一、新聞通信のため內臺無線電話に豫約制の實施せられんことを望む

右決議す

昭和十年十月十七日　全國新聞記者大會

總督祝辭

始政四十周年記念臺灣博覽會の開催を機とし爰に帝國各地有力の言論機關者を敦相會し全國新聞記者大會を舉行し時務を附議し[illegible]判明の決意を宣示して以て時論を指導せられんとす洵に機宜の計畫にして之を欣快とし慶賀に堪へざるところなり

今や世界の狀勢は緊張其の極に達し此の間に對處する帝國の使命亦最も重大にして思想、經濟國防、産業等各般に亙り適正なる輿論の喚起指導を必要とすること甚だ急なり、社會の木鐸を以て任とする言論人の責務頭に重且大なりと謂ふべし[illegible]臺灣亦爰に始政四十周年を機とし[illegible]の成績を檢討し更に範を內外に求め將來の大躍進を準備して以て時代の進運に即し帝國南門の重鎭たる使命の完遂に貢獻せん事を期するの秋にして[illegible]各般の施設經營に對し透徹したる批判と懇切なる示唆を與ふるに吝ならず以て利共に本島統治の完成に協力せられんことを茲に本大會の成功を祈ると共に希望するところを述べて以て祝辭とす

昭和十年十月十七日　臺灣總督　中川健藏

平塚臺博會長の祝辭

◇本日全國新聞記者大會の開催せらるるに方り始政四十周年記念臺灣博覽會々長として臨席の機會を得たるは私の衷心より欣快とする所であります

◇臺灣が帝國の版圖に歸してより四十年の間各般の施設經營も文化の向上産業開發の進步は極めて著しく今や帝國南門の鎖鑰として[illegible]其の重要性を加へて參りました[illegible]始政四十周年を[illegible]する臺灣博覽會を開催して其の發展の跡を審にし其の資料を檢討すると共に廣く島外の事情に關する知識を涵養して彼此比較研究し以て本島將來の發展に資せんと致しました[illegible]る處島內は勿論內地樺太朝鮮滿洲及南支南洋方面よりの出品を得まして去る十日開會以來[illegible]其の成績を收めつつあります[illegible]內外關係各位の[illegible]なる御援助の賜と感謝に堪へない所であります

◇今回本博覽會の開催を機とし同覽會場內に全國新聞記者大會を開催せられ言論機關獨自の立場より各方面に亙る觀察を致され該博覽會に就ても各種の批判を寄せられんとするは誠に欣幸とし且つ感謝する所であります

◇希くば博覽會のみならず[illegible]各方面の[illegible]も充分御研究せられ本島の眞價を內外に[illegible]と共に[illegible]本島將來の發展に御協力下さるやう希望する次第であります[illegible]全國新聞記者大會の[illegible]を祝すると共に[illegible]て祝辭と致します

昭和十年十月十七日　始政四十周年記念臺灣博覽會々長　臺灣總督府總務長官　平塚廣義

臺博記者協會主催の午餐會
會員交々所感演說

[illegible]同は[illegible]正午[illegible]午餐會を開いた[illegible]が來賓[illegible]管野、堀[illegible]諸氏の[illegible]あり[illegible]記者大會にふさはしい[illegible]、ザ[illegible]に對し平塚長官の[illegible]發聲に[illegible]記者大會の萬歲を唱和して[illegible]同時[illegible]神に閉宴、これより同[illegible]打ち揃つて博覽會場を見學した、尙午後四時からは總督官邸に於ける茶話會に臨み午後六時[illegible]に於ける[illegible]の[illegible]に[illegible]

支那經濟視察團が北平著

【[illegible]十八日發電通】臺灣[illegible]主催の支那經濟視察團一行は豫定通り十八日午前十一時五[illegible]北平著[illegible]日本大使館に[illegible]後[illegible]を訪問後[illegible]に[illegible]、同夜大使館の招宴に臨[illegible]の[illegible]は[illegible]

人事

△永濱香港領事[illegible]

△[illegible]

△伊澤文吉男（臺灣[illegible]）[illegible]十八日來臺[illegible]

△大田內子郎氏（大阪商船[illegible]）[illegible]十七日朝[illegible]

△中村精七郎氏（中村汽船社長）[illegible]二十二日來臺の筈

△中堂觀恩氏（海軍中佐[illegible]）[illegible]十八日內地より[illegible]

府縣會
議員の選舉終る
與黨常勝の慣習が破れて
政友は民政をリード

【[illegible]十八日發[illegible]】[illegible]

一、既成政黨の[illegible]

一、[illegible]

一、中立派の激增

[illegible]

英の強硬提案に瑞西が反對す
對伊制裁經濟分科會

【[illegible]】[illegible]イタリー代表の[illegible]

[illegible]

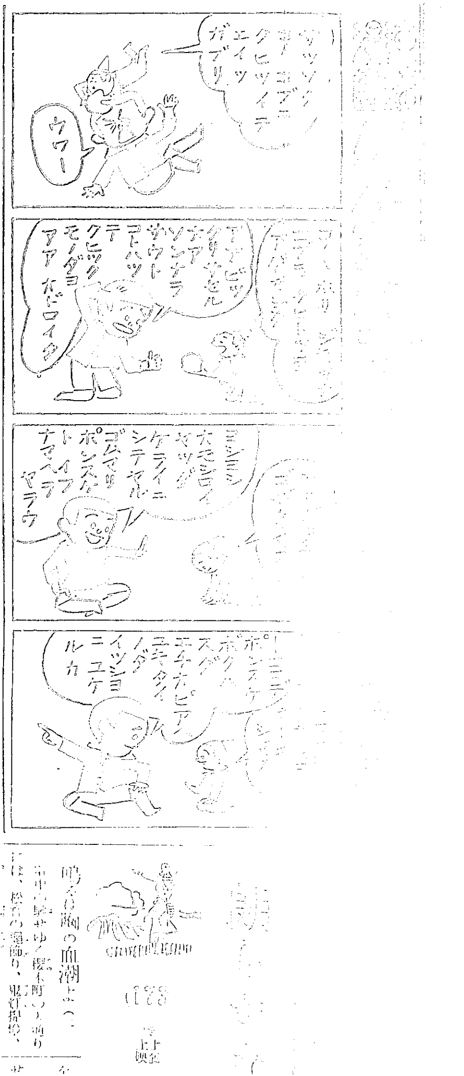
その日その日

ノンミニケ論議

[illegible]

無絃琴

[illegible]


ウワー
アア オドロイタ
ケライニ シテヤル
ナマヘ ヤラウ

[illegible]人生

（123）

光明靜夫作　田中比左良畫

鳴る胸の血潮よ[illegible]

[illegible]

長篇戰記　第一回

世界的名作
「肉彈」の終篇として大作發表さる

流血の丘

陸軍少將　櫻井忠溫

かつては一中尉の身を以て畏くも明治大帝の拜謁を賜はつた光榮の「肉彈」！世界最高の戰爭文學と云はれ一世を風靡した大作その終篇として發表する本篇は、作者が最後の文學的「肉彈」でもある。日露戰後三十年、己が血を流し肉を飛ばせる旅順の丘上に立つて、一度は戰死者として燒却場に運ばれた身の、奇しき運命とはげしき戰の有樣紙上に躍動として讀者の前に展開された！

日の出　十月號

大評判！（定價五十錢）東京牛込　新潮社　發行

ぜんそく　地獄　スペロイン

主治効能　[illegible]氣管支[illegible]諸症

一日一服　身心爽快
高貴藥配合　注射同樣

何樂

[illegible]

大阪市天王寺區[illegible]　合名會社[illegible]　東京[illegible]

[illegible]デー
[illegible]に
[illegible]ひ
[illegible]の[illegible]音・プロペラの音
[illegible]の華やかな大行進

臺北市の最大の呼物第二回臺日デーは十七日開催された、此日を少天氣模様は心配されたが午前八時頃にはからりと晴れ絶好の觀覽會日和 午前八時から新公園グラウンドから打上げられる臺日デーを報ずる花火で出足が唆られ數萬の觀衆が會場へ會場へと押よせ空には飛行機二機が十萬のビラをまき、市中及會場には大人形の行列、大音樂隊の行進、會場には本社提供のフイルムの映寫・號外配布、ニユース掲出等余會場には臺日氣分がみなぎり溢れた

[illegible]る
に[illegible]寄す
大人形はやんやの喝采

一[illegible]に[illegible]える臺日社屋に此[illegible]と大小とりどりの社旗と[illegible]の[illegible]で[illegible]はれ一段と美觀[illegible]、第一會場と本社樓の臺日[illegible]所も本社旗で飾りたてら[illegible]ひらめく、午前九時三會[illegible]されるや[illegible]から[illegible]けた[illegible]山の見物人がどつと押[illegible]く[illegible]まれた先着者に贈呈[illegible]本社特製の見事な[illegible]は羽が[illegible]で飛んで行き、[illegible]のいいの[illegible]人で一部もせしめるのも困る[illegible]の[illegible]ではとても取締がつ[illegible]の大人氣大[illegible]で午前九時四十分[illegible]には各會場共一册殘らず[illegible]つくしてしまひ、[illegible]ひそこねた

[illegible]迷中を[illegible]させた、間もなく本社前を午前九時樂隊を先頭に出發したカンカラ肋ちやん、桃太郎、丹下左膳、[illegible]姐、女給の五つの大人形が[illegible]と書いた本社の赤襷がけで會場に繰込み大人形の手から本社の號外が配られ數萬の入場者の目を瞠らせ、坊ちやんや嬢ちやんの間にやんやの喝采を博した、其の他會場の隨所に本社の特報ニユースが掲げられる等今日の各會場には臺日氣分が横溢した

音[illegible]大行進に
全市浮かれ心地
沿道には人垣を築く

臺日デーの王座を占める音樂隊市中大行進は既報の如く大稻埕音樂會、盤友音樂會、美音音樂會、賈輪音樂會、靑年音樂會、萬華音樂會、基隆音樂會、松山福安部、松山永樂社、北投音樂隊、淡水靑年閣、桃園有志音樂會、桃園音樂會、中壢音樂會、大溪音樂會の十五團體二百餘名が午前九時二十五分末廣小學校校庭を出發し既報の道順で全市を練り歩き沿道には人垣を築いて、臺灣臺日デー氣分をオール臺北市中にみなぎらせた

散 胃
實質本位
盛んに賣れてゐる胃腸藥
本舖 東京 太田信義製藥房

けふ神嘗祭

【東京十七日發】十七日は新穀を伊勢神宮に奉獻遊ばさる神嘗祭につき宮中では午前十時賢所において御祭典を行はせられ、天皇陛下には神宮を御遙拜の後賢所に御親拜遊ばされ、伊勢神宮には御差遣の八束勅使をして奉幣拜禮せしめられる、同時皇后陛下御代拜を津輕女官、皇太后陛下御代拜を竹屋典侍夫々奉仕し、皇族殿下參列諸員の拜禮あつて御祭典は同十一時過ぎ御終了となつた

會場上空から
祝意を表す
三機から十萬枚
宣傳ビラを撒布

宣傳ビラを空より撒布して臺日デーに光彩を添へるために計畫された本社の臺日デー宣傳飛行は既報の如く十七日午前十時三十五分臺灣號をトップに續いてサルムソン[illegible]年號の三機が合計十萬枚の宣傳ビラと福引入場券引換券十枚を積んで折柄の疾風も物かは見事に離陸し臺北市上空を爆音勇ましく飛び特に會場の上空は[illegible]して低空飛行をなし[illegible]のビラを撒いたビラはキラ〱と木の葉の様に舞ひ下り時ならぬ落花の風情を添、各會場共異常な喝采を博した

昨夜第二會場の
入場者數

十六日新公園第二會場夜間開場の入場者數は一萬五千九百七十七名であつた

湧き立つた臺日デー

【上】殺到した觀覽者に各會場入口で景品を渡してゐる係員の多忙ぶり【中】十五團體二百餘名が參加して全市に湧き立たせた音樂大行進【下】丹下左膳まで一枚差し加つて人氣を集めた丈高人形

美人を慘殺して
タクシーで逃走
遂に中壢で捕はる

【新竹電話】新竹郡香山庄の殺人事件で大騷ぎの最中、十六日午後八時四十分頃又もや新竹市西門町二ノ二九二人力車夫候某方に、[illegible]前より同居中の臺北市太平町四ノ一四七賀春こと呂氏甜（二〇）と云ふ有名な美人が寢室内で慘殺された、加害者は新三二號タクシーで逃亡したが急報により新竹署大工原警部補外刑事總動員で現場に急行、

檢證 をなすと同時に各[illegible]に非常警戒線を張り警戒中、九時四十分頃中壢郡役所前を猛スピードで疾驅して來る自動車を張込み中の同郡警察課高松刑事外數名の巡査にストップを命ぜられ、又新竹より相原、藤本、吳、李四刑事が自動車にて追掛け挾み打ちとなつて遂に逮捕、十七日午前零時二十分頃加害者と同車し新竹に押送して來た

取調 べの結果加害者は基隆郡平溪庄石底字內蝶樹四一自動車運轉手張[illegible]（二〇）と判明、加害者は昨年春より張氏甜と情交關係を結び夫婦約束を交してゐたが、女は本年三月十四日新竹市西門町二ノ八貸座敷祭氏月星方に[illegible]春中の同町一丁目七進技（二〇）と懇意となり、去る十一日前記殺害個所に隱まれてゐた、一方張は女が何處に行つたかと行方

搜査 の爲め十六日午後二時半頃來新西門町派出所を訪れ大山巡査に對し自分の妻である前記呂氏甜に新竹に來てゐる筈ですが住所を御存知ないでせうかと尋ね大山巡査は本妻と思ひ住所を知らせたので張は直ちに女に面會し、臺北へと同行を求めたが肯ぜず、口論となり遂に買ひ求めてゐた尺餘の刺身包丁を取出し矢庭に女の頸部其他を突きまくり

無殘 にも即死せしめたものである、死體は十七日午前十時新竹醫院に於て內田檢察官立會し苗加醫士執刀の下に解剖に附した

二人組の
少年掏摸
基隆から臺北へ稼ぎに

十六日午後一時頃博覽會南方館內のオートサーカス場が正に妙技で大喝采を博してゐた最中のこと二人組の少年掏摸がポカンと見とれてゐる一觀客からアハヤ財布をスリとらんとしてゐたのをその後から警戒中の臺北北署の樋塚刑事が發見してその場で兩名とも取り押へた、基隆市高砂町一ノ四二、五王次郎（本島人）（一[illegible]）と基隆市義重町

光瑞氏御難
一行の中に支那人が
無旅券で交つてゐて

【基隆電話】大谷光瑞氏御難の[illegible]十六日基隆入港の扁千穗丸で來臺の光瑞氏は御伴の中に一名の支那人を加へてゐたが悪いことにその支那人無旅券でやつて來たことからかなり、水上署員の[illegible]係で一行にきつい御叱言、非常で漸く[illegible]を通して離臺の際は必ず連れ歸るからと一札入れてどうやら解決したといふことである

全臺灣蹴球選手權大會

臺灣體育協會主催第七回全臺灣蹴球選手權大會は十一月一日、二日、三日（成年部）同九日、十日（中等部）の四日間に亘り臺北市內各運動場において開催せられることとなつたが試合は成年、中等部共決勝敗者復活法によつて行はれる、參加希望チームは[illegible]名、監督及選手名（十一名）を明記、補缺は三名限）地方チームは本月二十日迄に臺北[illegible]中內[illegible]部[illegible]安へ申込みのこと、參加料金五圓申込と同時納付

あすの天氣

臺北地方 東の疾風曇後小雨一時（北部・北東の疾風曇小雨一時（東部）東の和風曇り小雨二時北の和風時々曇り

概況（十七）七六六ミリの高氣壓は支那北部にあり東に移動し七四八ミリの低氣壓はウラジオ附近にあり東北東に進む模様、本島は北部が曇り花蓮港が雨西部と南部は晴近海は北東の疾風晴又は曇り波稍高し

始政四十周年記念臺灣博覽會
實況繪葉書
一色版八枚組美麗袋入 十錢
弊堂特製繪葉書の聲價は世既に定評があります品位の高尚製版の優秀紙質の良好なるすべての點に於て一頭地を拔て博覽會の威容盛觀をまた御土産用にも好適品であります
發行所 臺北市榮町一丁目角 新高堂書店 電一〇一番電三三〇番

臺日案內
學生 臺博土産
矢野商店
メーコーカメラ
サン スタヂオ
鐵瓶風呂釜
メガネ 日光
中川ラヂオ店
マイク
電ワと商品券
質流洋服と古着
小口金融
生牛賣買 三谷

T-14
流行歌
月の東京
時雨音羽作詩 大村能章作曲
新橋 喜代丸
秋は悲しや 富丸
船よさよなら 丸山和歌子
タイヘイレコード

婦人病 神經痛、ぢ 冷え症
特許 登錄 太一スップ
特約店 藥店ニアリ
家庭湯治藥 一浴ヲキク
一日タッタ五錢で一家健康

不意の御來客
毎日の御食膳

大阪市北區東堀川
代理店 上岐淺商店
發賣元 大阪山田剛十字
家庭用
營業用

十月十日臨時發賣
レコード番號 二八五七
第二の「此處は御國を…」
作詩、作曲は高橋
江口の名コムビ！
歌ふは當代の名歌手、香丸と伊藤！
戀社稷りなき[illegible]
[illegible]を受けて居ります
レコード番號 二八五五
★股旅小唄 伊藤久男
レコード番號 二八四七
★夕日は落ちて 豆千代 松平晃

治療劑の撰擇に就て
喘息治療劑は多種多樣にして患者は其孰れにも効力充分ならざるもの多し。斯る場合歐米各國に於て喘息治療薬としてアスミ[illegible]
【文獻及試用品進呈す】

粉末調味料
純結晶
調味料グルタミン酸
半製品 ミシン

國防受難の活歴史

元寇（63）

藤井眞澄作
齋藤五百枝畫

水無瀬川（三）

[illegible]のやうな老人を、一同は非常に有難がつてゐるらしく、船夫には不似合なほど恭しく取巻いて船方へとやつて來た。

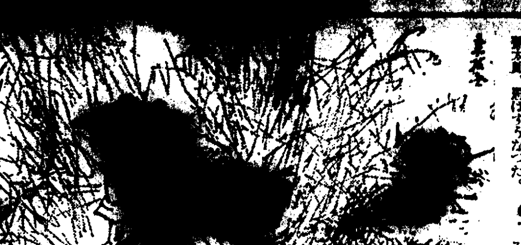
すると、苫屋船の中から、さつきの鷲のやうな老婆と雀のやうな少女が走り出て[illegible]にお辭儀をした。老人は、[illegible]長い手をのばして少女の頭を撫でてやる。

何か[illegible]に話してゐるのであるが大部の離れてゐる所までは、はつきりとは聞えない。ただ[illegible]の潮風の吹き具合で、とぎれ〱聞えるばかりである。

「[illegible]ますると江口」とか「難波[illegible]」などといふ地名はよく聞き取れた。

と、「あやなみどのといふ[illegible]

孫太郎、思はずうなつた。



—なに[illegible]……

[illegible]、[illegible]にカーッと熱くなつてた。

—さてはいよ〱イカヅチ黨[illegible]まつた……

[illegible]、ぢいん〱鳴り出して、[illegible]も聞えなくなる。[illegible]ワク〱震えて、眼光が、[illegible]つて來る。

[illegible]ゆーつと握りつぶしてやる[illegible]、うぬの白い[illegible]を、この[illegible]手[illegible]……

—憎い〱女[illegible]め、う、

[illegible]の蔭から、孫太郎、夢中[illegible]……と、その半身を現はしてしまつた。

びつくりしたのは彼等である。[illegible]、大[illegible]にわめいたかと思ふと、老人を後ろにかくまうて、バラバラと、防ぎの陣が出來上つたと、その手には、有合せの武器[illegible]—[illegible]、[illegible]、[illegible]刀……などが[illegible]へられる。

船の者は、見る〱うちに、太刀、長[illegible]、半弓……などを持出す様子だ。

孫太郎は、戰ひになると、何時でも不思議にさつと氷のやうな冷性になるのであるが、あのつぶらな眼が、赤い唇が、そしてあの[illegible]い白[illegible]が、心の中に躍り狂うて全身が火のやうに燃えるばかりである。

たうとう、また[illegible]に、[illegible]てしまつた。

「イカヅチ黨の首領、そこうごくなッ」

叫ぶと同時に、パッと飛び出す船人—今はもうイカヅチの一黨だ。バラ〱と進んで逆に攻めかかつて來た。

それと見ると、孫太郎、はじめて戰ひの氣になつた。[illegible]木[illegible]をブンブン左右に輕く振りながら、[illegible]んで行く。

イカヅチ黨の陣は、ぱら〱と亂れる。

そのまま倒れる者もあれば、ひよろ〱と行つて轉げる者もあるが、不思議に大聲を發しない。

孫太郎も、また聲をたてないから、それは全く沈默の戰ひである

その間に、老人は船の者に助けられながら、板を渡つて、船の中へ逃げこむ様子だ。

—逃がしてなるものかッ。

孫太郎、得意の跳躍をやらうと踏みしめる、その足[illegible]にまとひつく、妙にやはらかい感觸……

—おのれ、蹴り殺すぞ……

見おろすと、それは極めて小さいもの—あの雀のやうな少女がころびながらも、必死になつて、しがみついてゐるのである。

はつ、として瞬間、たちすくんだ。

「放せ、はなせ」

孫太郎、あせつて云つたが、相手には聞えさうもない。

船の方を見ると、老人はもう板を渡つて、舷の上に上がつてゐる

孫太郎今まで堅くふんばつてゐた足を、ふつとゆるめて踵をつとひく、それはすぽりと拔けた。

拔いた拍子に、タ、タ、タ……と、潮の端まで走つて行くと、板はスッと船の中へ、引つぱり上げられてしまつた。

全島俳諧大會

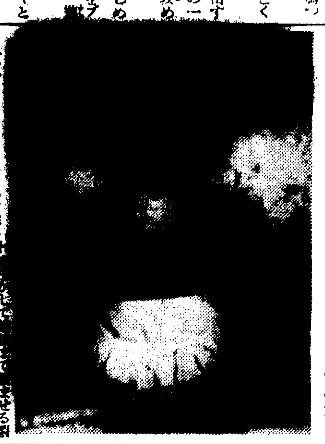
若草二百號記念

若草會では二百號を記念して、全島俳諧大會を十九日午後二時より市内圓山觀茶屋で開催するが會賞は[illegible]、兼題は「秋季雜詠」（一人四句十八日迄に本會へ送付）賞品は銀大優勝杯、商店寄贈品その他、終つて祝賀會がある由、互選希望者は十八日までに市内宮前町二六、小松方若草會へ申込まれたいと

ハンガリー映畫

「春のパレエド」

フランツイスカ ガアル主演



エルンスト・マリシユカの原作をゲツア・ボルヴアリイが監督して製作せるハンガリイ・ユニヴアサル社の音樂映畫、

ボルヴアリイは獨逸ウーファ社で『モナ・リザの失踪』を監督して好評を博した鬼才であり、主演フランツイスカ・ガアルはハンガリイ生れのオペレット出身で、主にブダペスト、ウイーン歌劇界に重きをなし、一九三二年、パプリカで映畫にデビユーするやデイートリッヒに出現當時以上に騒がれたものである、出演映畫は『愛の花束』『春のパレエド』『ペテールの歡び』『小さな果實』等で愛の花束は東和商事が輸入し其他は總てユニヴアサルの手で公開されてゐる。

『春のパレエド』はウイン風のオペレット映畫で、ハンガリイの鄕愁に滿々てゐる、ガアルの扮した田舍娘が辻占を信じてウインに行く途中、金がないので[illegible]んだ荷馬車に乘せて貰ふ。このあたりハンガリイの氣分が頗る濃厚に出てゐる、この荷馬車の上で彼女が[illegible]の歌を唄ふが、彼女のエクスプレッシヴな表情は、實に樂しさうな、愉快さうな、些かの翳もない快さを示してゐる

この映畫のガアルは若い果物のやうな魅力に終始してゐる

荷馬車がウインの街に入る、黄昏の灯が橋の袂に點つてゐるやさしい夕闇の深さからした頭初の美しい情緒は全篇を通して觀はれる

とにかく[illegible]な香り高いハンガリー映畫として若人の歡迎を受けることであらう、助演はボウル・ヘルビゲルとウオルフ・レテイ

メトロ特作

男の世界

ルヴアン・ダイク監督

ウイリアム・ボウエル、マーナ・ロイ、クラーク・ゲーブルの三大スターが火花を散らす[illegible]イキの合つた小氣味よい映畫。ヴアン・ダイク一流の線の太い[illegible]なタッチで最後まで押してゐる、男の友情を描いたメロ・ドラマとして樂しむことが出來よう、過日公開された「影なき男」を樂しんだ人には見逃せない[illegible]は「影なき男」と同じく唯一の支那人技師ジエームス・ハウ十七日より新世界館に於て[illegible]連續三回興行（[illegible]演は『春のパレエド』のフランツイスカ・ガアル）

雜誌紹介

▲講談倶樂部（十月號）一十途切れてゐた長田幹彦獨特の花柳情話「祇園心中」が久しぶりで揭載されてゐる、例によつて京都の藝妓を中心とした情死物だが事件が義理と人情の網から生れたものであるところへ筆者の名調子が巧みにそ[illegible]せる讀切ものとして好適である（定價五十錢、東京市小石川區音羽町大日本雄辯會講談社）

▲海防（十月號）航空機獨自の使命を尊重せよ（松永武吉）海洋日本の宿命的發展性と海軍（武富邦茂）大楠公史蹟を訪ひて（松原雅太郎）艦[illegible]性能論（平賀讓）佛人の眼に映じた飛躍日本の姿その他航空に關する有益なる諸項を收め編輯亦清新附錄は『征討日記』（定價二十錢東京市麴町區日比谷公園市政會館海防義會）

▲世界と我等（十月號）汪兆銘ら辭職の原因、パリ三國會議の決裂その他の時事評論、サミユエル・ホーア氏評傳 時事問題解說、通俗講和エチオピア問題と伊の膨脹外交 最近世界重要日誌、外國為替その他（定價十錢東京市丸ノ內三ノ一二日本國際協會）

▲原生林（十月號）病床吟詠（加納小郭家）[illegible]（渡邊[illegible]）[illegible]（國川[illegible]）森田[illegible]、小[illegible]、田邊武二、吉[illegible]その他（定價[illegible]市内入舟町四ノ七[illegible]）

▲ピタゴラス（十月號）[illegible]ヴイルヘルム・ガイガー（長沼[illegible]）[illegible]オットー・フランケ[illegible]

▲糖業（十月號）[illegible]と聯合會の提唱（宮川次郎）樺太甜菜糖の使命（有島健助）糖業の南進策に關心を持つ（横山[illegible]）沖繩新式製糖の苦境と甘蔗（牧山熊二郎）馬政規則の發布と甘蔗農耕（[illegible]）その他（定價四十錢市内大正町二ノ十八臺灣糖業研究會）

▲明倫（十月號）議會中心政治論は謬なり（井上[illegible]）[illegible]（田中國重）國體明徵問題の發展性（渡邊良三）國體明徵の根本問題（大久保弘一）伊獨の進出とその經濟事情（[illegible]）その他（定價十錢東京市麴町區丸ノ內一ノ六海上ビル內[illegible]出版部）

▲買物知識（十月號）買物なら何でもわかるをモットーとして、買物知識の補德と經濟主義、衝動的買物から合理化へ、ライオン煉歯磨はなぜよいか、印度の買物風景、十錢の經濟學デパートの話 流行呉服の諸記事を收めてゐる（定價二十錢、東京市麴町區丸の內二の十八昭和ビル家庭經濟と理化學の會）

▲生活學校（十月號）[illegible]特輯號として教師及子供の讀書の問題を解明して、社會人、教育人の讀書生活を指導してゐる、讀書と學習（赤井米吉）學校經營（峰地光重）北方の教育を論ず（野村芳兵衛）その他（定價十五錢東京市[illegible]長崎東町三ノ十[illegible]閣）

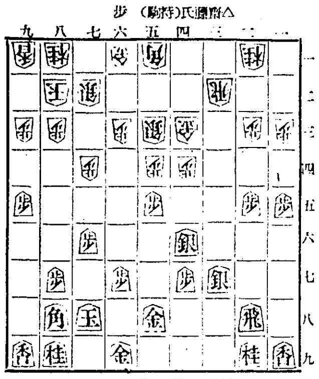
名家敗退將棋

（其四）

（市川氏一回勝二回目）

香角香交 七段 △齋藤銀次郎
香落番 四段 ▲市川一郎

△齋藤氏（持駒）歩



▲市川氏（持駒）歩

（[illegible]四三金[illegible]局面）

▲三五歩△六四銀▲三六銀△五二飛▲五四歩△同金▲三四歩△八四角▲二四歩△三九角成▲二五飛

▲市川四段曰く 三五歩は何となしに敵飛が充分捌けさうに思ひ辛抱して危險を避けました五四歩と取込む手は損過模樣です

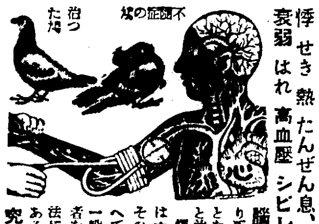
△齋藤七段曰く 六四銀は前に四三金と捌いてあるので五筋は相當に厚い筈です私は敵の二つの銀が充分働らかない間に飛角を捌きたく思つてゐる

▲市川四段曰く 五四歩は絶對の手で同金なれば三四歩と二三歩成を狙ふ考へで今となると前に四六銀と上つたは確かに無筋でその爲銀が重くなりました

△齋藤七段曰く 八四角は敵飛が捌けるので自信はないがそれでも他の手では三三歩と成捨てられる味が[illegible]ので決戰に行つた

▲市川四段曰く 二四歩は六六歩と突く手かも知れない併し七五歩及び五五金、同銀、同銀と出られる樣な手もあつて後手を引いては と思ひ飛先を利かしました

◇大崎八段講評 齋藤君の六四銀と立つて五二飛の順に總ての力を中央に用ゐたはよい味である市川君の二四歩と突進んだは敵角桂の力を重くする含みで當を得てゐる、齋藤君の八四角は二筋が危險だけに指難い手であるがよく讀んで決戰に行つたは流石に實力の豐さを現してゐる市川君の二四歩は一時間近く讀んでゐる此處で六六歩と後手を引いては手遲れとなつていけない



高血圧・腦病
神経痛・喘息
中風
血液の淨化で治る
今津佛理博新發見・淨化劑の好成績
この病氣は酒煙草や不攝生の毒、或は内臓の障害で血液が濁り循環が惡いのが原因であるから血液を淨化して循環を良くせぬ限り仲々治らない。初めは 肩こり 頭痛 耳鳴 目まひ 動悸 せき 熱 たんぜん息、便秘 不眠 痛み 神經衰弱 はれ 高血壓 シビレ、動脈硬化 等から 突然腦溢血や心臓麻痺で斃れたり或は舌もつれ 半身不隨となる。これら怖るべき病氣の豫防と治療を徹底的に研究した[illegible]取粉で有名な今津佛國理學博士は血液淨化の良藥を發見しその服用と病原に適した療法を教へて立派な治療成績を擧げ一般の相談に應じて全國多數の同病者を喜ばしてゐる。今迄藥や療法に色々と迷ひ困れる人は早く信用ある大阪府豐能郡三國本町 今津研究所に行き速に全快を計られよ
▼遠方は書面依頼で直に病原と治療法を敎へらる。こんな實例が多い
恢復の喜び この兩三年來神經痛とぜん息にて血壓も二百十以上有之候に付病院に通ひ注射にて血壓を一時下げるも暫らくすれば又々元以上に上るので殆んど當惑致し居候處、突然腦溢血にやられ右手ワレと左半身不隨にて悲觀し居たるが、今津先生御發見の血液淨化劑と病原治療劑の併用と養生に依り血壓も百五十ミリに降り服藥約一ケ月半後の今日にては右手足の自由も叶ひ從前通り商務に從事し家内一同來福の春を迎へたるを悦び居候（後略） 大阪市 吉原[illegible]

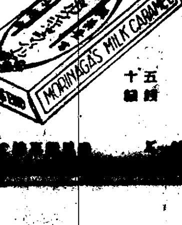
[illegible]人事務員發表あり[illegible]志望者は本會事務所にて學び受驗合格せられよハガキで申込次第會則見本及就職案内無代進呈す
東京市[illegible]二ノ三五 東洋[illegible]學會

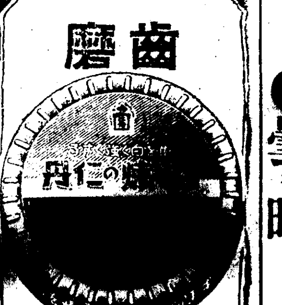
そばかす
ニキビを快く治す
ペパイン[illegible]用特許品
見本瓶[illegible]二錢切手[illegible]
東京・本所・龜澤町 杉田商店

★印のさけ罐詰
最上の鮭
卓越せる風味
御買求めの節は星印と御指命を乞ふ
東京・日本橋・茅場町
藤野罐詰所

蛔虫驅除して長命たれ
虫下しマクニン
錠劑 .三〇 .七五 一.三五
ゼリ .二〇 .五〇 一.〇〇 二.〇〇
糖衣錠 十錠（大人一回量）

つかれたら これ 上げましよ
森永ミルクキャラメル
★やさしい懸賞 マーク合せ募集中！
五錢
十錢





齒磨
強く……白く
齒の健康美を完成する
香味が良くて磨き易く經濟的な
特許 半煉の仁丹齒磨

曇後晴！
仕事や勉強で疲れて曇つた頭も
ノーシンで爽かに晴れま

○頭痛だ
はれやかだ
全快だ
.30
.50
1.00
2.00

月經過少・月經困難・月經不順・子宮發育不全・代償性月經・乳汁分泌障碍・月經性皮膚疾患・面皰等に適用す（內服用錠劑及注射液）
文獻贈呈 大阪市東區道修町三丁目和光ビル内[illegible]
[illegible]化學工業會社日本[illegible]部より郵呈
日本總代理店發賣元株式會社武田長兵衛商店 特約店 小西・新・鳥居・三共
10—28

○強力 男性ホルモン アンド[illegible]ン

全國新聞記者大會初日
在臺北市公會堂宣告決議
中川總督外來賓多數祝詞

[illegible]臺灣始政四十週年[illegible]之際。由全島各新聞[illegible]者發起。乘機[illegible]新聞記者大會。是[illegible]記者。先于上午九時。集於臺北州廳前。[illegible]乘自動車。參拜臺灣神社。十時過集於臺北市公會堂。首由前田大朝。報[illegible]合唱國歌後。推木下東作氏爲座長[illegible]推名本社大澤主[illegible]議行議事。就[illegible]及決議案。依[illegible]名十三名審[illegible]有松永[illegible]五合[illegible]演[illegible]由審查委[illegible]作氏。[illegible]永井宣[illegible]得一國[illegible]

[illegible]

[illegible]達之今日。[illegible]大。吾人於全[illegible]新聞大會之名。欲實左記[illegible]日本現狀。今者擧內[illegible]當爲一層[illegible]共存共榮[illegible]對於我南[illegible]度之動向。欲重[illegible]導[illegible]論人。由坦下南方重[illegible]。相與堅持其達成[illegible]協力。右宣言

昭和十年十月十七日
全國新聞記者大會

[illegible]

[illegible]現在內外情勢。[illegible]擴充言論自由。而[illegible]。更望講究適切方法。

一、內臺航空路。不啻于新聞通信上。有效適切利用。更望本航空路延長。至爲帝國之經濟南進上大有效果。
一、內地臺灣間電送寫眞。望速開始。
一、爲新聞通信。于內臺無線電話。希望實施徹約制。

右決議

昭和十年十月十七日
全國新聞記者大會

其次有中川總督。寺內軍司令官。平塚臺博會長。松木協贊會長。後宮商工會長諸氏。先後祝詞。次披露各方面祝電。於是會畢。大澤氏述謝辭。退議長席。終由記者大會顧問本社河村社長發聲。三唱天皇陛下萬歲。然後出玄關紀念撮影。是日會員內外出席數二百四十餘名。來賓五六十名。野口知事中瀨。深川文教局長亦來會。極呈盛況。正午在會堂食堂。共午餐。其次觀察第一第二會場。午後四時。將臨總督招待茶話會。六時半臨臺博並協贊會梅屋敷之招宴云。

速達郵便
一般好評

基隆郵便局。辦理速達郵便物。自去八日開始以來至十五日引受數六十八。配達二十九。其時間于基隆臺北間。一時半至二時一般頗好評。又飛行郵便第一回到著三十通。發送百六十通。利用者有俄見增加之勢云。

第二會[illegible]開場
蕃人[illegible]大博好評
演[illegible]館映畫館滿員

臺博夜間開場第二日。即十六日。會場前榮町道路往來混雜。警官忙于整理交通。午後七時半。[illegible]廣場。有屏東郡巴[illegible]族蕃人。男女約三十名跳舞[illegible]來蝴蝶。人山人海。蕃人以大篝火爲中心。照婚設祭。吹鼻笛。橫笛。栗祭等順序。熱心唱跳。大博觀衆好評。又演藝館之行政講習研究會。及映畫館之影片。皆見滿員。是晚入場者。多至二萬五六千人云。

市內遊覽飛行
一[illegible]

日前由加[illegible]飛行士。操縱[illegible]之新[illegible]。現收容于[illegible]格納庫。[illegible]十六日起十日間。十一月十五日起十日間。計二十日間。于臺北上空實施遊覽飛行。一回十分間。料金五圓。每日自午前十時至正午。自午後一時至三時。計四時間。飛翔十二回。每回乘六人以內。一日得乘七十名。又中崙之專用道路。至二十日竣工。爲是由臺北。至飛行場。驅自動車。僅十分間云。

公債消化順調
財界平穩年末樂觀
深井日銀總裁之報告

東京十六日本社特電。稱日銀於十五日午後二時。在同行樓上。開定例參與會。以最近金融狀況爲中心。種々懇談。席上深井總裁報告最近金融情勢。短資市場。比前年八月稍緩和。自九月至十月半。市場頗緊張。其原因頗有種々。要之。銀行爲圖資金運用。此方面資金流動。市場狹隘。經濟界一般活況。喚起資金需要。就中證券市場資金運用增加。兌換券發行額。最近大增。二前年每月膨脹三四千萬圓乃至七八千萬圓。如九月末膨脹實多至一億圓。雖有照損失補償法之特別融通返濟。然金之買上。政府資金撤布相當增加。一面短資市場狹隘。此健全資金之需要。乃因貸出膨脹日銀貸出乃外國爲替。貸金割引手形等。雖至月半。市場資金稀薄。日銀返金不順調。一方市中銀行一般的資金需要擡頭。貸出增加。此等不阻止日銀公債之銷售。公債消化依然順調。今年末比例年。有多額之政府資金撤布。大體可以樂觀。意見一致。三時半散會。

[illegible]主張
[illegible]度
在[illegible]日[illegible]衝突

東京十七日電。國際聯盟對意制裁問題所關。蘇俄聯邦。比之英國。態度更加強硬。唱對制裁不參加國。適用制裁。據十六日某處所接確報。蘇俄[illegible]擧在備東亞事態之工作。即對意大利現狀打破工作。利用英國政府強硬態度。對將來現狀打破運動。亦欲得英國強力支援。故此强硬態度。以支持英國。首因日本進出東亞。以備日俄衝突。俄之對英政策我外務省當局。亦深注視云

布哇南方
三無人島
英米各主張

東京十七日電。布哇南方約千五百浬。太平洋中。有三無人島。編入米屬。移歸布哇政總管轄之情報。十六日到外務省。外務省以爲第二「新南群島事件」。早爲注目。該三島照斯提曇年鑑。其他英國製地圖。顯屬英國。米國務省。乃據千八百五十六年八月十八日。米國國內法。以該三島。合在米國。咸灣諸島中。別無問題。且建米國、新西蘭間。定期航空著陸場。軍事的爲重要地點。英國態度。有堪注目云

晝夜入場者
約六萬人

臺博第七日。即十六日各會場入場者。合計三萬六千七百四十四人。即第一會場一萬四千七百七十五第二會場一萬一千三十。南方館六千六百三十三。草山分館四千三百六。外合夜間入場。多至六萬人云

產協新竹支部
監查週間

臺灣產業組合協會新竹州支部。爲圖州下產業組合之內容整備刷新。及期自己監查徹底。十八日起一週間。制度爲監督週間。對州下全產業組合。實施監査。且對一般組合員。頒與關監査實施之印刷物。以期徹底云。

岡田局長
暫時歸臺

岡田財務局長。前爲豫算事務折衝晉京中。茲爲出席熱帶產業調查會。決定暫時歸臺。豫定于十五日由神戶乘船。于十八日歸抵基隆。歸臺期日極短。擬于委員會終了後。再度晉京云。

日蘭會商
再開機熟
通商復常歟

東京十七日電。和蘭駐日公使巴武斯得氏。蘭印視察旅行既畢歸京。十六日午後三時。到外務省。訪廣田外相。討論日蘭會商再開問題。結果擬先再開海運會商。待其解決。而後再開懸案中之日蘭本會商。其就其他諸問題。兩國政府。且爲協議。來週匆々與來栖通商局長。相與會談日蘭通商關係漸復常軌云

駐華北總領事
來廿五六日
在津會議

天津十六日電。守島東亞局第一課長。於上海會議後。與堀內大使館書記官。須磨南京總領事。同道北上。同時西田濟南總領事。田尻青島總領事代理。若杉大使館參事官等。亦集天津。訂來二十五、六兩日。開華北總領事會議。目下山西省方面旅行中之各駐滿大使館參事官。亦應列席云。

中央外地文武會議
對華外交或見轉機
有吉大使爲中心在使館邸

上海十六日電。外務省東亞局第一課長中島佐郞氏。爲傳達新確立之對華政策基本要項。目前來滬。十四、五、六三日間。傳之有吉大使。將廣田外相所抱懷。詳細說明。更待來十九日午前九時。在法國租界大使館邸。開華南總領事會議。陸軍方面。亦待臺灣軍參謀羽島少佐到滬二十、二十一兩日。在武定路陸軍武官邸。開全華陸軍武官會議。海軍方面。亦訂十九日。開在華海軍首腦部會議。以上三會議出席全員三十餘人。二十日午後。聚於大使館邸有吉大使爲中心。開中央現地。外務。陸海軍聯合會議。今後我對華外交。或一轉機。中外咸爲注目云

蘇俄男女新問題
男子中多數希望婦女
仍舊傅粉穿時式服裝

蘇俄婦女。爲進入男子之職業區域。因日不塗胭脂。臉不傅白粉。上衣與男子無異。惟下身穿著裙子。至於辦事做公。仍然與男子一樣。挾著皮包。左來右去。做事之時。男子對女子態度。非常平淡。不輕侮他。又不甚戀愛。而且革命以前所使用區別男女之語言。今更不復用。只有稱同志等。但蘇俄男子中。頗不少有不滿於女界之如是變化者。例如某紡織會社某副工場長。曾告人以目下男黨員之傾向。仍希望與塗脂傅粉之女黨員結婚。而女黨員方面。亦多有希望與修飾邊幅之非黨員男子結婚。又最近某大工場中。青年[illegible]入會。討論女黨員。是否可以傅粉。及穿著時式流行衣服。討論結果。女黨員。雖不無有之反對。但男黨員。則一致舉手。贊成女黨員之傳粉。及穿著時式洋行衣服。按革命後。蘇聯一部一知半解之革命家。强制輿論。謂婦人之傅粉。及穿時式流行衣服。爲出於資產階級之惡劣趣味。使女子藉此獻媚男子。成爲木偶。今則男黨員一致贊成婦女仍舊傅粉。及穿時式流行衣服。[illegible]又何故[illegible]革命家之一知半解[illegible]爲不合於[illegible]理與人情歟。

又其一例。蘇聯某地方有年二十左右之女警察。管解送犯人。赴某都市。途經人跡罕到之綠林。由綠林中閃出二强盜。欲劫奪犯人。被女警察。開銃擊倒。一並捕獲送官。是晚警署中演劇。此逮捕劫犯之女警官。忽著時式服裝。扮得如好花一朶出現。大受各報紙之稱讚。可見新聞記者。亦是喜歡婦女之裝飾也。

蘇聯國民。自一九一七年革命而後。其一切之生活悉動搖而不能安定。所以性解放之呼聲一出。青年男女。不禁狂奔放肆。甚出到處如雄鷄與雌鷄。牝犬與牝犬之野合離婚事件從而亦夥。今則政府認定爲有害。設法矯正。一面安定其生活。及普及其教育。一時激增之離婚事件遂逐年減少。婦人貞操觀念。雖比資本主義各國。非常自由。論者謂有次第接近之傾向云。

內臺飛行第二便
郵便物多前回三倍
途遇雲雨抵北較延

內地定期飛行第二便雁號由大森機長。阿部飛行士。田代機關士。森通信士搭乘。十六日午前七時五分發太刀洗。途遇雲雨。頗感難航。比豫定較延。午後一時四十分發那覇。爲避南陽寄港。乃[illegible]淡水。入臺北市上空。至四時五十一分。無事抵臺北飛行場搭乘者極元氣。所載郵便物。小包八件。封書葉書約二千通。內那覇五十通比第一便之小包二件。郵便物六百三十四通。多有三倍。是日到飛行場迎接者。有堀田交通局總長。原日本空輸社長。臺北一中見學團等云。

新規事業費
南州大增

臺南州明年度之豫算。自本月中旬來。地方課集關係各課。連日聽其說明。至去十四日告終。西村地方課長。因出席於十六日之內務部長及地方課長會議上北。豫定十八日歸南而後從事查定。開來年度新歲人頗多。故新規事業費亦大增。而査定會議。或較豫定稍遲。

臺北市選擧有權者
內地人一萬一千餘
本島人七千二百餘

臺北市選擧。已漸迫近。立候補者皆暗中準備策戰中。市內有權者數南署管內。內地人九千九十二人。本島人二千五百十一人。計一萬一千六百三人。北署管內。內地人二千五百九十人。本島人四千七百七人。計七千二百九十八人。而兩署合計內地人有一萬一千六百八十三人。本島人七千二百十八人。計一萬八千九百一人。內臺人比率。內地人佔總數之六成一分八厘本島人三成八分二厘。以上數字。皆有記載于選擧名簿。今後或再增加十餘名。亦未可料云。

中華經濟團
一行到平
華方歡迎盛

北平十六日電。電通三十五周年記念。主催中華經濟視察團一行。如所豫定十六日午前十一時五十分到平。一旦入扶桑館。午後二時三十分。到入使館訪若杉參事官。及高橋武官。後到市政府。訪袁良市長。交換日華親善所關意見。夜臨大使館招宴。華方歡迎亦盛云。

俄人入外蒙
測量鐵道
照密約行歟

天津十六日電。張家口蘇俄聯邦對外蒙貿易機關德華公司最近擴大其組織。去九月初至現在。約遣十班通商隊。望外蒙古而發。其中含有多數鐵道技術專門家測量技師。此即照最近所傳中俄密約。外蒙華北聯絡鐵道敷設。或實現。殊堪注目云。

全島聯吟續報

如旣報。天籟吟社主催全島聯吟大會。日期漸迫。旅館經數次折衝。因博覽會期間中。旅客大形混雜以個人投宿者。幾無立錐餘地。嗣經交涉。定永樂福客寓。該主人陳春金氏。對諸吟友投宿。特於受付係。發行宿泊券。屆時配交之云。

新竹商議所
陳情知事
關市勢發展

新竹州商工會議所。淸水會頭及理事一行連袂。于一兩日中。將赴州廳。訪問增田知事。就新竹市勢發展問題陳情。內容大體如左。

一、新竹市。多官衙學校等職員。而市內商人之顧客。亦置重于此等方面。然因州有購買組合市內商店。大蒙打擊。故望廢止該組合。
二、臺灣紙業株式會社。于新竹市。設置製紙工場。乃自昨以來之事。而迄今不見實現。有設置可能性與否。請爲調查。
三、舊港漁港築港前。希望舊港庄編入于新竹市
四、鹿場大山伐木事業。不日將開辦。而其運出路。經由竹東街。希于新竹市。設貯材場。
五、官廳品之納入。希必由新竹市之商人買入。
六、彰化銀行支店。設置于新竹市。望爲交涉。
七、新竹市內主要道路之鋪裝。希望從速。以外數項。

基炭整理不良資產
減資後又再增資

基隆炭鑛株式會社。從來株式額面資本金一千萬圓拂込濟額七百七十五萬圓者番於內地本社。開株主總會。決議減資。即將拂込濟額株金。減去一半。三百八十七萬五千圓。又積立金七十餘萬圓。亦支出。計爲四百六十餘萬圓將此金額。以整理不良資產。蓋當社於好景氣時代所設備資產。此時價値減少。故斷行減資。充實內容。俾資產確實鞏固。且從來向顏家及三井鑛山。三井物產等。所借金額。三百十二萬五千圓。使爲增資。以免負擔借金利息。

財產鞏固按明年配當

但此增資株。爲優先株。即會社若有利益。對優先株。先配當年四分以內。然後配當舊株。此次減資後。舊株資本金。殘餘三百八十七萬五千圓。新增資三百十二萬五千圓。合計七百萬圓。分爲十四萬株。每株五十圓。全額拂入明白。聞當社。自昭和六年以來。皆不配當。此次不良資產整理後。明年度起。豫定得以配當。目下炭價騰貴。每年產炭。有六十萬噸之巨。每噸純益。假定一圓。亦可獲利百二十萬圓云。

太平日新
兩校運動會

臺北市太平日新兩公學校各于十七日午前八時至正午。擧行秋季運動會。是日朝來快晴。又適祭日。兩校觀衆。各有數千名。異常盛況。

新竹城隍祭
建設祭壇

新竹城隍廟祭典。由州下各市郡。建臨時祭壇九處現晝夜兼行工事。按二三日後完工。而市內其他施設。經決定如左。

一、新竹驛前。建大電飾門。二、市內小電飾門。計二十四處。三、東門城結電燈。改爲龍宮。裝置浦島太郎及乙姬。而祭典捐緣金者。謝介石氏五百圓鄭肇基氏六百圓。

南方館一瞥
兩館未竣
趣味展盛況

臺博分場南方館。各館之裝飾布置。工程大緩。十日初開會當日。猶屬半完成者。至十七日。暹羅館。比律賓館。裝飾陳列猶未完成。福建省所出品之陶磁器。漆器。日用品等數千點。擬一兩日中陳列完訖時即賣。旣開館之南方館內象牙製品。陶磁器等。相當賣約不少。館內南華南洋色彩濃厚。惟銀水盃貴。各品價格高昂。雖於銷出。有一象牙枕値二百十圓者。若三兩則之象牙製品。則俱已賣出。中華民國關係。有福州。廈門汕頭。香港各部分品。及佛領印度。英屬馬來。蘭領印度。英領印度。英領北婆羅洲諸景物。南方情緖。興味津々。惜乎本館馬產館。演藝館以外。比律賓。暹羅兩館猶未完成結局內容貧弱。此後福建省即賣品開始。海外兩館完成。當漸呈活氣。館前書[illegible]趣味展。每日夜入場觀客不少。爲南方館添一段景氣。每一週間。更易陳列品一次。新陳代謝。十八日再易新品。希望購受者不少。蓋其定價低廉。且不二價。購者安心也云。

新竹香山庄慘劇
一刀砍死三命
爲好寵妾者之鑑戒

新竹郡香山庄茄苳脚人。蔡善健。年三十七。營貸地業。營館一妾。姓林名粉。年二十二。農戶林樹爾之三女也。粉于去八月與蔡口角。憤而逃奔。蔡自伊妾逃後。怨之徹骨。思欲鏖殺妾家。而後甘心。至去十六日。蔡訪友歸途時已黃昏。在飲食店呼酒大飲。至酩酊乃歸。歸即携刀。往妾家尋仇。妾父林樹爾。時方晚餐。蔡乘其不備。力砍樹爾。再刺粉之胸部。及樹爾長男火之背部。三人登時斃命。又同居人林火灶。年二十六。適在其側。竝遭無妄之災。腹部被刺。傷重倒地。而兇手蔡善健。自知難逃法網。立到郡自首。乃由林警察課長。河野司法主任等。檢證現場。竝查究原因罪跡等云。

新豐郡下
精洗廍契約額

新豐郡下本年度。精洗黃廍之豫想產量。依栽種面積以推。約二百五十萬斤然因欲供於本島之粗廍用與[illegible]絲之幼廍。故不俱傾於精洗廍。而該郡下之精洗廍。契約傳與臺島。大阪。東亞各製廍會社者。約九十萬斤。現均配出。刻下收納者。係約納臺南製廍會社之分。爲數五十萬斤。蓋該社來月則將開業云。

岡山郡下
產組研究會

第四十回岡山郡下產業組合研究會。去十三日午前十時起。開於湖內庄頂茄萣公學校。是日出席者。郡下各組合役職員。二十七名。來自郡者。天野郡屬及吳贊記。當日因値東之史景星氏不在。天野郡屬。就議長席。附議左記事項。議至午後二時散會。

一、農村產業組合最適合之遊金消化策
　大湖信用組合提出
二、關于特別代理人之件。
　阿蓮信用組合提出
三、根抵當權抹消登記。
　田寮信用組合提出
四、關于貸付員數調查之件外二件。
　彌陀信用組合提出
五、關于產業組合職員退職給與金。外二件。
　楠梓信用組合提出

博覽會觀光學生
歸南後羅病者續出
或謂旅館食料不潔所致

臺灣博覽會業已開會矣。南部方面之團體。或學生前往觀覽者。爲數甚多。當此如火如荼。萬人空巷之際。北市旅館之收容。雖免混雜。然於客之飲食。因衛生所關。猶宜注意。

如日前臺南某公學之生徒歸時羅病者續出。查其原因。多爲係食旅館之殘羹冷飯所致。蓋旅館因人數之多。食事先行豫備。兼以生徒亂飲茶水。故易羅病。南方各宜注意云。

是々非々

臺灣[illegible]缺點者。爲與客爭。或無故毆人。須知武毆。不是在臺下演的。（[illegible]民憤慨）二水驛前某甲。年近知命。繁其爲商。諸多失敗。今又揭々得意何也。（器小易盈）樓之雜役入某閣。飲得大醉。向酌婦討好。被所拒。翌二十七日。復到同閣。不分黑白。硬擾酌婦。不少。有是理耶。（宜受懲[illegible]）旗[illegible]寺僧。與旗後某寡婦。白晝在寺內。作歡喜事。室門不閉。被人發見。惡其無狀。因鎖其門。此事市民。頗以宗門之被汙瀆爲恐也。（有肅淸之要）

盜鷄被拘
發覺餘罪

臺中州員林郡永靖庄永靖二二七番地邱秋牛。年三十四。與情婦翁氏匏。年三八。盜取附近飼鷄。二十餘隻。日前被拘。十四日家宅搜查結果。發見有幾多官有地賤耕契約書用紙。印章。中川地方課土地係長村中次郞名刺數枚竝同人印章一個。益有可疑。嚴重追究後。自供皆係僞造者。自稱爲村中係長之密友。以甘言對北斗郡田尾庄打簾人巫西外六名。詐騙運動費百四十餘圓。現由辻川。陳兩刑事。續究餘罪。

巨豚失去
疑出於神譴

海山郡鶯歌庄鶯歌字鶯歌。有一老嫗。年約六十許。名游氏昧。原居桃園郡八塊庄大湳。時家貧如洗。生計困難。二子幼少。依靠無門。平生頗崇神佛。聞三峽長福岩清水祖師。十分靈感。因而齋戒沐浴親詣其廟進香。祈求護竝且抽籤叩求指示。願依方法而行。若得家計小康日後自當宰豚叩謝。後移居鶯歌。果得家政小康。日食無缺。由是想起前因故於前年中。購求牝豚[illegible]一頭。飼畜於家。言明宰殺酬神。後見其豚。發育佳良。老嫗心變。自思此豚若賣。可得多金。[illegible]殺養頗徒費消。大不經濟。不許其子。以後稱爲豬公。須喚以柴豬。是夜該豚。竟不知何去。母子三人。四處查尋無跡。疑爲神譴。然神不應如是之小[illegible]

岡山郡大清潔

岡山郡下秋季大淸潔。依左記日程施行。

岡山郡直轄自十月十四日起至二十日七日間。岡山庄五甲尾自同月二十一日起至二十五日五日間。阿蓮庄阿蓮自同月十四日起十九日六日間。路竹庄路竹自同月十四日起至十九日六日間。同庄一甲自同月二十日起至二十四日四日間。湖內庄圍子內自同月十四日起至十九日六日間。湖內庄太湖自本月二十一日起至二十四日四日間。同庄頂茄萣自本月十四日起至十九日六日間。同庄白砂崙自本月二十五日起二十六日二日間。彌陀庄彌陀自本月十四日起至十八日五日間。同庄烏樹林自本月二十一日起至二十三日三日間。同庄舊港自本月二十四日起至二十六日三日間。同庄梓官自本月十四日起至十八日五日間。同庄赤崁自本月二十一日起至二十五日五日間。左營庄左營自本月十四日起至十九日六日間。同庄右沖自本月二十一日起至二十五日五日間。楠梓庄橋子頭自本月十四日起至十九日六日間。同庄楠梓自本月二十一日起至二十五日五日間。同庄鳳山厝自本月二十四日起至廿六日三日間。燕巢庄燕巢自本月十四日起至十九日六日間。同庄深水自本月二十一日起至二十三日三日間。田寮庄南安老自本月十四日起至二十日七日間。同庄水蛙潭自本月二十一日起至二十五日五日間。同庄狗氤氳自本月十四日起至十八日五日間。同庄古亭坑自本月二十一日起至二十五日五日間。

[illegible]十九日午前九時起。在內柵。[illegible]靑年會館。希望貧病之人。往受診。

有權座談

大溪街當局爲選擧棄權防止等。須注全力宣傳。者番特開有權者座談會。各部落略已終了。而直轄定來二十二日午前九時。開於街公會堂云。

員林

拾金報出

員林街員林人張天賜。去十二日媽祖祭典當日。在西門街路上。遺失現金十四圓。印一個被梁祥氏所拾。持交郡警察課。去十四日警察課。喚張到郡。將遺失品全部。還他使張向梁提出相當之謝禮也。

兇手判明

旣報去十二日夜。坡心家畜市場傷害事件。是夜當局檢擧數名嫌疑者。究問結果。判明係坡心庄瓦磘厝爭頭家張王之三男張福地。年二十二所爲。張福地兄弟五六人。皆學拳術平常好爭鬪。曾數受起訴猶豫當局欲乘機懲戒。對其兄弟五名。全部留置。

訴狀移送

員林街員林魏恒彝。去三日。以員林街書記張芳關氏外三名爲毀壞建造物損壞事件。向臺中檢察局。提出告訴。如已所報。今由檢察局。將該訴狀移送員林郡警察課。去十四五日勝司法保主任。乃召原被告到司法室。開始取調。竝實地調查。事關一街民與街當局之問題。視爲重大。乃傳召訴狀作成者廖代書人。參考人訊問云。

北港

選擧名簿

北港郡下各街庄。對來十一月二十二日。將實施街庄協議會員選擧。其選擧名簿。就十月一日現在。作成完畢。去十五六日一週間。每日午前九時起至午後四時。在街庄役場。任日告示。訂來二十日。至二十一般縱覽。而各街庄協定員即北港街二十名。元長庄十四名。四湖庄十四名。口湖庄十四名。水林十六名云。

祭典催物

北港神社。第一回例祭執行諸催物等。決定如左。

▲十月二十六日午後七時執行宵祭。同七時半于神社境內映寫活動寫眞。同八時半揚彰化煙火。

▲十月二十七日午前八時執行例祭。同九時半于境內劍道弓道相撲。同午後一時屋臺蜈蚣假裝行列。午後二時于境內演本島劇。樽御與渡境。同午後七時于街役場橫廣場演本島劇于會社演藝場。及公會堂演內地劇。

▲二十八日午前八時半。于公會堂運動場庭球比賽。午後二時半于會社運動場野球比賽。午後七時半于會社演劇及公會堂演內地劇。

會事

▲北門郡佳里公學校。定來二十日午前八時。在該校運動場開秋季運動會。

人事

▲高雄臺北親和會會長林燕臻氏。按十九朝出北。宿蓬萊閣客寓。

大溪

巡廻診療

新竹州慈惠院巡廻診療。定來

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

臺灣日日新報社

秋冷讀書季

大明堂三受驗雜誌

文檢受驗界が手に取る様に分る

[illegible]

十一月特大號

大明堂發行

教員受驗 春秋

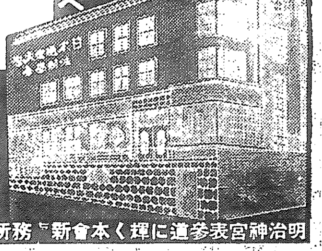
教員入學檢定試驗問題

全國書店にて發賣中

大明堂發行

獨學で官界や法曹界へ

普通文官講義



明治神宮表參道に輝く本會新事務所

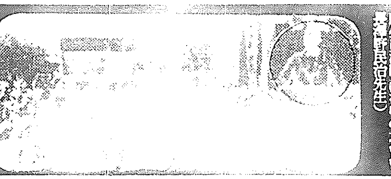
小學卒業程度の人ならば、本講義一年（高小卒は三月又は半年）の自宅獨學で判任文官各種試驗に合格する確實な學力がつき、又中等學校や女學校卒業生諸君ならば、僅か三ケ月乃至六ケ月の勉學で事足り高等文官試驗突破への年限が短縮される。（毎年の臺灣普文合格者中過半數は本會會員。年々高文合格者も續出）即刻入會して來春四月の臺灣普通試驗を突破せよ

百廿頁 見本冊子 進呈

本社宛に本紙名を記入、住所氏名を明記御申込次第成功實例滿載の冊子無料進呈いたします。

滋賀普文に本會會員百七十餘名合格

去る八月一日より施行の滋賀縣普文に本會は現地に出張し本會會友受驗生のため大懇談會を試みたが、總合格者百[illegible]名中、百七拾餘名の本會合格者を出した。[illegible]



滋賀普文合格の寫眞

[illegible]

東京市澁谷區 明治神宮表參道

日本通信大學 法制學會

振替東京二三四五六番

雄辯

十一月號發賣

新時代成功者物語

▲汽車を待つ間の暇つぶしに一寸した目のつけ處で 三十萬円の大儲け 僅か六ケ年間で此の成功

▲活眼！活眼！發明大儲けは極く手近に在る

山崎　武久　本木　盛治　篠田　鉱造

成功のコツは極く手近に轉つて居ます！それを早く見つけた方が新時代の勝利者だ！

小說

大評判となつた本誌特選の大傑作!!

▲都會の虹（階級鬪爭の若き戰士を繞る深刻な戀愛悲劇!!）……浜本浩

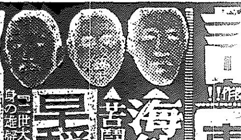
▲その流域（都會生活に破れて惱む住人を救ふ熱情な神の使徒!）……賀川豊彦

▲前垂將軍（三井中興の大立者三野村の壯快數奇の生涯を描く）……竹田敏彦

▲東の先驅者（滿洲の大動亂を企つ恐るべき美人間諜の大陰謀）……山中峯太郎

▲海外柔道武者修業秘錄……六段 佐竹信四郎

▲苦鬪の勝者クレマンソー……ロイド・ジョージ



早稲田大學出身の雄辯家總まくり

『二世大隈』永井前拓相を始め言論の干城！『都の西北』出身の雄辯家を悉く紹介した大特輯！

●大懸賞原稿募集を始め各種各様の記事豐富

定價五十錢（送料二錢五厘）發行所東京 大日本雄辯會講談社 全國各書店販賣所

讀切り小說傑作欄

▲待つてゐた女……谷崎精二

▲困難のダイヤモンド……長田秀雄

▲血煙りやくざ音頭……鳩山喬太

▲念力の石……大河内翠山

▲椋田君の結婚……淺原六朗

デパート千一夜物語

遊步場の人生

デパート！それは生々しい社會生活の縮圖だ!!

[illegible]

[illegible] 懇談會

新雄辯道講座（聽衆論）

ロンドンから東京へ 南京へ 男子一生の大飛躍……阿野勝太郎

▲音聲の練り方鍛へ方……諸名家

▲[illegible]……鶴見祐輔

各界名士短時間演說集

雄辯を以つて知られる各界名士の代表的名演說ばかりを網羅！[illegible]

應用自在 テーブル・スピーチ模範例

雄辯家が實際に行つて大喝采を博した評判の模範例！誰方にもスグ應用出來る[illegible]

男そこのけ 世界に鳴る五女丈夫

▲北歐文壇に[illegible]ウンドセット夫人

▲[illegible]ワシエヴィツチ

▲明日の[illegible]E・ベルクナー

▲大空に翔ける空の女リンディ、アメリア・イヤハート

▲[illegible]ジョセフィン・ベーカー

▲財界の巨頭 馬場鍈一論……坂道

▲東西婦人觀……佐藤紅緑

▲新興宗教への要望……伊藤證信

▲教化士魂を提唱す……加藤咄堂

▲誌上公開演說大會……關未代策

最近の男女問題と世相を語る座談會

戀愛 結婚 貞操

各方面の一流權威者が一堂に會して、男女問題、世相を率直に批判しあつた大座談會！若き人々には指針となり、惱める人々には光明を與へる珠玉の如き大特輯

◆現代青年男女の生きた戀愛觀

◆結婚難はどうして解決するか

◆男子の貞操、女子の貞操……

◆最近新聞紙上を賑はした男女問題

◆農村の窮乏と哀れ處女の身賣

◆女性相談に現はれた時代相……

◆問題となれる女中さんの貞操

實業之日本

十月十五日號

伊エ戰爭と我が財界への影響

對岸の火事でない！スグ讀め！

◎伊エ衝突はどこへ落着くか（[illegible]）稲原勝治

◎伊エ戰爭と我が經濟界（中外商業編輯局長）小汀利得

◎伊エ開戰と戰時景氣問答（[illegible]）飯田清三

◎戰爭の展開と秋相場の沸騰點（山一證券取締役）山口繁

◎伊エ問題の推移と今後の株價觀測（高木栗）

◎協定破れた明年度各社詮衡方針

果然新社員採用の詮衡時期が早くなつた・日本銀行・三菱商事・王子製紙・第一生命・三井銀行・三菱銀行・北海炭礦・日本生命・三井物産・三菱鑛業・東武鐵道・滿鐵・三井信託・安田保善社・日本電力・明治製糖・三井鑛山・野村銀行・千代田生命・三越

◎余の貿易政策（商工大臣）町田忠治

◎處世活訓 徳と力（[illegible]）增田義一

◎小學出ただけで駐露全權大使に 外交界の異彩・太田爲吉氏出世錄

◎化粧品ウテナの成功物語 小廣告から出發し一年賣上三百萬圓に

◎『創業の苦心を語る』座談會 出席者・日本製紙社長石川正作氏・[illegible]・日產自動車常務山本惣治氏・P・C・L[illegible]・森永製菓社長松崎半三郎氏・[illegible]

◎預金代りになる投資株（安全な株五種）[illegible]

◎陸海軍現役大將論

◎新大總裁 三浦新七氏 日銀新理事・山内靜吾氏

◎財界人の邸宅

◎中古商品經濟學

◎書の見方と味ひ方

◎人間はなぜ肺病になるか 醫學界の驚異・綜統醫學の肺病療法（多田學士）

◎近眼は治るか（治る近眼と治らぬ近眼）氣賀博士

肥りすぎを適度に痩せさせる法（樫田醫學士）

大好評のオール十月倍大號 對策 これで行かう

新時代のあらゆる成功策を滿載す。[illegible]

價參拾錢（送料五厘）東京京橋 實業之日本社

タバコ 齒磨スモカ

可惜 月の夜！ 齒の[illegible]！

594

齒痛に はれやか

¥.30 ¥.50 ¥1.00 ¥2.00 ¥3.00

胃腸に タカヂアスターゼ

一般ヂアスターゼとは全然その製法品質を異にするものなり

タカヂアスターゼは、三十餘年前高峰讓吉博士によつて發見せられた獨得の消化酵素で、爾來今日まで連綿として不拔の聲價を博しつゝあるは、實に次の如き比類なき特長を有するからであります

1. 澱粉質は勿論、蛋白質、脂肪その他約二十種に上る消化酵素を含む……
2. 澱粉糖化能率優秀、效力一定、永久不變……
3. 胃腸内にて能く消化力を發揮し、茶、コーヒー等の嗜好品にて效力阻害されぬ……

消化不良の防止、消化不良に因する胃腸病、胃腸機能の減退、その他殆どすべての疾患時に於て食物の消化を助け、食慾を促進し榮養を增す日的に無二の良劑と稱せられます。

三共 SANKYO

三共の藥品の定價と簡單なる說明とを載せたる冊子「三共の藥品」あり御入用の方は此新聞名御記入御申越下さい贈呈致します

說明書進呈　粉末・錠劑の各種

東京・室町 三共株式會社

解熱鎮痛に 三共アスピリン（說明書進呈）

三共株式會社

大阪商船

[illegible]

近海郵船

[illegible]

辰馬汽船

宮殿丸 内地行 十月廿日

大連汽船

[illegible]

商業登記公告

[illegible]

ひふ病の良薬 尾澤 全治水

●たむし ●水むし ●いんきん ●しらくも ●はたけ ●毒虫の害 其他ヒフ病一切

[illegible]

[illegible]の和協斡旋
[illegible]工作完全に失敗
然し今後とも英伊間主張の[illegible]見に努力せん

[illegible]ラヴァル[illegible]

ラヴァル首相の[illegible]工作は完全に失敗に歸したものと觀られてゐるが ラヴァル首相は依然和協工作に邁進する[illegible]と觀られ、今後も英、伊兩國の主張の間に妥協的意見に努力するものと觀される

[illegible]に關するもので新に化學用品及び[illegible]的武器の對伊輸出禁止を提案したもので討議採決の結果ハンガリー代表が棄權したのみで全會一致を以て之を承認した、次で法律分科委員會の提出に係る左の如き決議を全會一致を以て採擇して散會した

「聯盟全加盟國は規約第十六條の規定を遵奉し制裁調整委員會で決定提案された諸方策に順じては迅速に之が實行を期し制裁の充分なる效果發生に協力する義務を負ふ」

英國先づ先鞭

【ロンドン十四日發同盟】イギリス政府は十四日エチオピアに對する武器輸出禁止令の解除を行ひイタリーに對する經濟的制裁實行の一先鞭を附けた

[illegible]に[illegible]す
[illegible]の[illegible]策

[illegible]クラーク大使は

一、フランス政府は聯盟規約第十六條第三項に依る義務を實行すべきや

一、イギリス艦隊がイタリー艦隊に攻擊せられたる場合イギリスはフランスの援助に賴り得るものと推斷して宜しきや

の二項に付いて質問したがこれに對しラヴァル、フランス首相は第十六條第三項の義務は必要なる場合これを實行するが、イギリス、イタリー海軍衝突の場合はフランスはイギリス艦隊を援助する事を約束する譯には行かない、何となればイギリス艦隊の集結は何等事前に於いてフランス政府の合意を得たものではないからであると答へたものである

[illegible]大[illegible]容

【ジネバ十六日發同盟】去る十四日イギリス大使クラーク氏とラヴァル氏との間に[illegible]は次の如[illegible]

[illegible]の兵力を減少[illegible]ない

[illegible]の[illegible]む
[illegible]明

[illegible]してイタリー[illegible]商品の輸入を制限し聯盟の制裁行動に協力するや否やにつき照會中である

[illegible]分科
[illegible]を採擇
十六日の制裁調整委員會

【ジネバ十六日發同盟】制裁調整委員會は十六日[illegible]先づ武器禁輸委員會の報告を承認したが右報告は對伊輸出禁制品目追加の[illegible]

[illegible]長の[illegible]を聽く
[illegible]業、伊エ紛爭の影響等々

[illegible]した三井物產[illegible]役會[illegible]日中山[illegible]會を[illegible]夜[illegible]ホテルで[illegible]十七、十八兩日は[illegible]市內各所を視察し十[illegible]で[illegible]のない井上會長は十七日[illegible]次の如く語つた

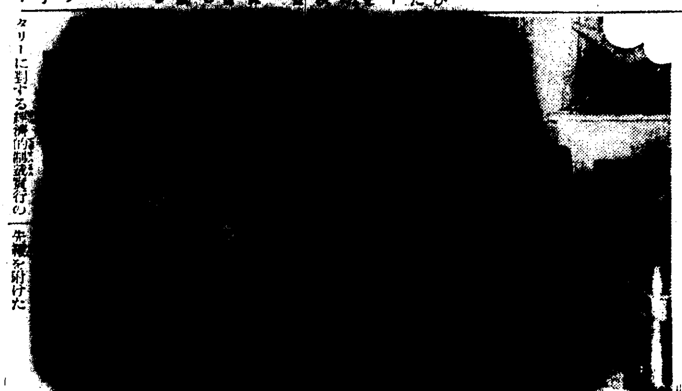
[illegible]には初めて來たやうな[illegible]でお話しする[illegible]は持たぬが、三井としては明治廿九年以來臺灣では商賣や事業で御厄介になつて居り恰も約四十年間にかける本島經濟界の發達興隆と終始して來たやうな次第で今度の記念博開催に就ては洵に感慨深いものがある、殊に帝國の寶庫として工業立國とか南方發展など叫ばれてゐる際記念博と云ひ熱帶產業調査會と云ひ極めて時宜に適した催しだと思ふ

◇…臺灣の重要物產は大抵三井の手で扱つてゐるが、就中製茶に就ては古くから品質の改良に販路の開拓に努力を續け可なり[illegible]牲も拂つて來たお蔭で日東紅茶の如き漸く內外に聲價を認められ需要に追はれる有樣だが、今春選北の紅茶工場が燒失し更に新式の設備をしてから製造能率も增大したのは所謂燒け太りの類かも知れぬ 臺灣からの紅茶輸出が盛んになつたのは印度錫蘭の[illegible]ものを需要地で歡迎したからでもあるが、綠茶の本場である靜岡あたりでも[illegible]するやうになり[illegible]で紅茶をつくるものも出來[illegible]るといふやうに[illegible]國內の紅茶[illegible]額が增加して來たのみならず世界的にも紅茶は生產過剩の爲め限制協定をやらねばならぬことになり我が國にもその協定に加入するやう勸めて來た、これは漸く發展途上にある臺灣紅茶に取つては重大なる問題だが、今より五年前國際砂糖協定が出來た時、日本の糖業者がそれに參加しなかつたやうに臺灣否日本の紅茶が國際限制協定に加入せずに濟むだらうか、恐らくさうは行くまいとも思はれる

◇…私は以前南洋に永くゐたので最も因緣深いのは生絲である、[illegible]生絲が目覺しく[illegible]した原因は[illegible]の[illegible]較に加ふるに[illegible]武[illegible]が[illegible]滅したことと[illegible]の生絲が外に出ずそれにアメリカの[illegible]自然に[illegible]つて來たのである

◇…アメリカではあらゆる[illegible]を施したが一向に利き目がなく、[illegible]低[illegible]して[illegible]いた英國の方が却つて早く景氣回復を辿るやうになつた、併し時の力は爭はれぬもので遲れてゐた米國の景氣も近頃漸く回復に向つて來たのである、凡そ姑息な人爲策は實際に役立たぬものである、尤も大凶歉とか大凶作とか云つたやうな不時な變動には適當な施策が必要であるけれども大勢に向つて人爲を加へることは寧ろ宜しくないと思ふ

◇…[illegible]



南洋開發の拓務調査會
——拓務省にて(寫眞)立てるは[illegible]

霰降る如き爆擊に
エ軍屈せず反擊
慘烈！兩軍の主力
ワルワル方面で衝突

【アヂス・アベバ十六日發聯合】[illegible]總司令デジャス・ネシブ將軍麾下の南軍は豪雨に阻まれ一時停頓したイタリー軍の先手を打つて俄然全面的反擊を開始したと傳へられる、南軍[illegible]の一部は旣にハワールからヂデカへ進出して居り十五日朝來ワルワル、ゲルログビー方面では伊、エ兩軍主力間に一大激戰展開され隨所に肉彈戰が行はれイタリー空軍の霰の如く降る爆擊に屈せずエチオピア軍は反擊に出てゐるがエチオピア軍の損害甚大と報ぜられる

アクスム奪還を
エ皇帝愈よ御決意
早くも肉彈戰開始さる

【アヂス・アベバ十六日發聯合】エチオピア皇帝は十六日コプト敎大[illegible]に[illegible]さ[illegible]愈々西部アクスム奪還の[illegible]戰[illegible]作[illegible]の御決意を表明されたが、北部戰線では旣に間隔相[illegible]ムルゲタ將軍麾下先發部隊[illegible]の[illegible]を得たマンガスァ將軍の[illegible]

[illegible]大聖[illegible]アクスムの北西三[illegible]角地帶に現はれ[illegible]的に伊軍[illegible]戰[illegible]肉彈戰を開始した[illegible]

伊はソマリランド戰線に外國從軍記者を入れぬ

【ローマ十六日發同盟】イタリー政府は外國の新聞記者[illegible]四名に限りソマリランドの戰線に從軍を許すことに決定してゐたが軍部當局の勸告に從ひ同地には外國の從軍記者を一切入れないことに決定した

伊空軍猛爆
エ軍の死傷多數

【マイレダゾ十六日發同盟】オガデン方面に於けるイタリー南軍は[illegible]四機[illegible]來襲[illegible]爆[illegible]、カイマ[illegible]のエチオピア[illegible]

ググサ將軍寢返り
エ國政府も正式承認

【アヂス・アベバ十六日發同盟】ハス・ググサ將軍のイタリー軍投降の件に關しエチオピア政府當局では今日迄沈默を守つてゐたが今日[illegible]左の如く[illegible]

[illegible]を確認した ググサ將軍は久しくエ國皇帝に不滿を抱いてゐた、將軍[illegible]九日國境を越えイタリー軍に降伏した事は事實であるが[illegible]

[illegible]民土は將軍に從ふことを拒否して[illegible]ゐるがムッソリ[illegible]伊首相が將軍を擁立して[illegible]國皇帝の位に即け[illegible]しようとする[illegible]

地中海艦隊の集結緩和拒絕
英國閣議で決定

【ロンドン十六日發同盟】[illegible]開けるにイギリス政府は十六日閣議に於いてラヴァルフランス首相から伊、英兩國間の諒解工作の第一段として英、伊兩國間の緊和を圖る爲めイギリス艦隊の地中海集結緩和を求め來つたに對しこれを拒絕することに決定した

白國も解除發表

【アンヴェルス十四日發同盟】ベルギー政府は[illegible]の決定に從ひ[illegible]對する武器輸出[illegible]の解除を發表した

[illegible]彈二百を投下エチオピア[illegible]に多大の死傷を出したと報ぜらる

佛・モロッコ部隊を
チュニスに移動
リビア方面の事態急迫で

【パリ十六日發聯合】フランス政府はリビア方面に於ける事態急迫に鑑みモロッコ駐屯部隊をチュニスに移動するに決定既に移動を開始した、更にセナスチール及びマーチアにも新たに守備隊を[illegible]中である

海運會商を再開
次いで日蘭本會商へ
廣田パブスト間に意見一致

[illegible]

有吉大使が近く
國府要人と會見
誤れる對日認識を是正

【上海十七日發同盟】有吉駐支大使は上海に於ける會議終了後十一月初旬大使館新南京移轉の機に南京に赴き汪精衛行政院長以下國民政府要人と會見し、若し蔣介石氏が同地に滯在すればこれとも親しく膝を交へて懇談する筈であるが、有吉大使はこれ等の會見に於いて國民政府の一部では天津[illegible]並びに上海に於ける日本側の各會合を以て對支政策の硬化を意味するものの如く誤解してゐる向もあるが日本の對支政策は飽くまで不變である、支那側は從來假に表面的二、三の事相を捉へて日本の對支外交は多元的なりと難じてゐるが今回の會議こそ對支外交の一元的であることを如實に示すもので[illegible]

陸、海、外が聯合
中央外地上海で打合會
對支外交…一轉機を見ん

【上海十六日發同盟】新に確立を見た對支政策要項傳達の爲め來滬した外務省東亞局第一課長守島伍郎氏は十四、五、六の三日間に亙り有吉大使に右要項を傳達、廣田外相の抱懷する今後の對支策に付き詳細說明したが、更に來る十九日午前九時よりフランス租界の大使館邸に於いて南支總領事會議が開かれる一方陸軍側は臺灣軍參謀服部少佐の來滬を待ち二十、二十一兩日に亙り武定路の陸軍武官室に於いて全支陸軍武官會議が開かれることになつた、又海軍側は十九日在支海軍首腦部會議を開く、而して右三會議出席の全員三十餘名は廿日午後フランス租界の大使館邸に集合、有吉大使を中心として空前の中央、現地、外務、陸、海軍聯合會議が開かれることになつたが今後の我が對支外交に一轉機を劃するものとして內外注目の焦點となつてゐる

北支總領事會議
天津で開く
對支具體案を決定

【天津十六日發聯合】守島東亞局第一課長の來支を機に中央並に現地の對策を綜合し對支具體方策を決定する爲川越天津總領事は來る二十五日より二日間天津に於いて總領事會議を開催するに決定した出席者は

守島東亞局第一課長、川越天津、須磨南京、西田濟南各總領事代理、堀內駐支大使館書記官、谷駐滿大使館參事官

で議題は左の諸點と豫想される

一、中央及び出先相互の密接なる連絡

一、南京政府の徹底的排日取締りの監視及び僞政親日の排除

一、支那の自發的更生[illegible]の全面的日支親善促進

一、北支の特殊事態に鑑み同地方の治安維持に北支に於ける[illegible]の對策

一、滿洲の北支進出と日支經濟提携の對策

[illegible]あるとして國民政府の[illegible]を是正し日本の眞面目なる[illegible]動に對し支那側の誠意ある協力を求むる方針である

和蘭銀行利下
六分から五分に

【アムステルダム十六日發同盟】オランダ銀行は十六日公定割引步合を一分引下げ五分とした同行は九月十六日五分より六分に利上げしてゐたものである

軍司令官臺南で官民を招待

【臺南電話】寺內軍司令官は十八日[illegible]後臺南[illegible]の爲め同日午後[illegible]より臺南官民[illegible]名を[illegible]に招待し晚餐會を開くと

賀來元長官、官民合同歡迎會
十九日正午鐵道ホテルで

[illegible]務長官賀來佐賀太郎氏の來臺を機として中川總督、平塚長官、[illegible]野田[illegible]、松岡田井、保田臺銀頭取、松木電力社長、河村臺日社長[illegible]氏發起で十月十九日正午鐵道ホテルで官民合同歡迎會を開催することとなつた會費は金三圓である、官衙、會社、銀行、町事務所等に夫々通知狀を發したが多數の出席を希望して居る出席希望者は臺北市役所文書課(電話二、九二六番)に申込まれ度い

糖價天井知らずで
社會問題化の虞れ
糖聯十八日對策協議

【東京十七日發】最近糖價は世界的天井知らずの高騰を續け居り[illegible]砂糖も連日騰勢を辿り十六日には各限共に十二圓臺に十五日先一月限十二圓五十錢の出現が[illegible]に至り延いては社會問題化する虞れあるので糖業聯合會では十八日協議會を開き對策を協議しこの際新糖[illegible]依り追加供給に關する何等かの聲明を發表し糖價の[illegible]抑制を行ふ事となつた

英國製地圖では
明白に英國領土
第二の新南群島事件とし外務省は成行を注視

米領に編入の三島

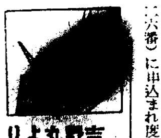
【東京十七日發】ハワイ南方約千五百浬の太平洋の眞中にあるジャーヴィス、ベーカー、ハウランドと云ふ三つの無人島がアメリカ領土に編入され近くハワイ政廳の管轄に移されるといふ狀報が十六日外務省に達したが外務省は第二の「新南群島事件」として早くも注目してゐる右三島はステーツマン年鑑其他の各國製の地圖に依ると明白に英國領土となつてゐるが、アメリカ國務省は千八百五十八年八月十八日の米國國內法に據り以上の三島は米領土たるグアム諸島中に包含されてゐるから問題はないとし米國、ニュージーランド間定期航空寄港場の建設を進めてゐるが兎も角日本に重要な島であるだけイギリスの態度は注目に値する

ソ聯の鐵道技師
外蒙古を測量
ソ、支密約の北支、外蒙鐵道敷設計畫實現か

【天津十六日發同盟】張家口に於けるソヴエット聯邦の對外蒙[illegible]機關[illegible]公司は最近その組織を擴大したる九月初めより現在までに約十班の通商隊を外蒙古に向け出發せしめたが、その中には多數の鐵道技師專門家測量技師が含まれてゐたこと判明した、右に依り最近傳へられるソ、支密約に依る外蒙北支縱斷鐵道の敷設が愈々實現性を帶びて來たものとして注目されてゐる

電通主催の民國視察團
新聞公會の茶會へ

【北平十七日發同盟】來平第一日を迎へた電通主催の中華民國經濟視察團一行は午前九時より中南山において北平新聞公會の茶會に招かれ日支關係經濟關係に就き親しく意見の交換をなした、次で午後一時より平津衛戍司令部を訪問[illegible]



吉野丸より
(來航快晴ムーンスン強くなり來れど船客皆元氣にて

十八日午後一時半基隆港外着の豫定、伊藤男爵、岡田財務局長、拓務省北島殖產局長、宮木課長、商工省吉田技師、外務省加藤課長、農林省中村技師、京大清水敎授、山中圖書館長、京大市河敎授、東京[illegible]梅原、荒木、川崎四氏[illegible]臺北[illegible]松水海軍少佐、臺灣[illegible]田村共同[illegible]社長、高崎[illegible]島田[illegible]外多數(十七日著無電)

米日爲替小縮騰

【ニューヨーク十六日發聯合】十六日の當地市場に於ける米日爲替は更に一仙方小縮騰し二十八弗七十一仙となつた

人事

▲賀來佐賀太郎氏 十七日午前九時著列車で來屏製糖會社屋その他市內を視察して午前十時廿二分發高雄に向つた(屏東電話)

▲矢島朝鮮農林局長 十七日午前九時三十七分著列車で來屏市內視察の後午後一時十一分發高雄に向つた(屏東電話)

◉生一本
本秋最初の樽酒
會員分讓致します
エシコール代理店
臺北市本町都通り電四五五番
伊田商店

[illegible]酒[illegible]銘[illegible]

新[illegible]入荷の[illegible]
[illegible]うどん
此のうどんはゆでずにすぐ喰べられます
其の他各種
食料品
お菓子

十月十九日(土)
二十日(日)
於[illegible]

例年通り本日[illegible]始めました
天津產
平壤產
神戶肉
かしわ
[illegible]うどん[illegible]

◉外務[illegible]
(外交に目付ある[illegible])
臺北市榮町三丁目
帝[illegible]生
電話[illegible]

都會化粧（102）

岸田國士（禁上演）

田中良畫

眠る過去（六）

丁寧にお辭儀をされて、照子は[illegible]う一度[illegible]ついた。だぶ〳〵の[illegible]にしつくりとして落ちつ[illegible]を示してゐるばかりでな[illegible]入れないらしい頭髪、[illegible]、丸く膨らんだ胸、[illegible]らんだ唇などが、[illegible]のもののやうな貫祿な[illegible]は、つひ太鼓に、その[illegible]て、年は三十四五と思[illegible]四十年と云つて[illegible]べての制限は[illegible]た。[illegible]

いな迷惑な疑ひも受けたんだけど、その方は、あなたが一番よく御存じなんだから、まあいいわ。讓さんから、何かお聞きにならない？」

「いいえ、ずつとお目にかからないから、あたし……」

「あら、さう……？どうして……？」

「どうしてつていふことないわ。あれつきりよ……變でせう？」

「いいえね、今度も、開店にはあの方のお世話になつたんだけど……店のデザインなんか、あの方の[illegible]でね、なんでも巴里で專門に[illegible]の研究をして來たつていふ方が受持つて下さつたの。だから、それやこれやで、一度お禮に[illegible]はなくつちやならないと思つてゐんだけど……なにしろ、今、[illegible]

[illegible]なんだから……」

「そう、あの方のお話はいいわ。あたし、小母さまに御禮を云ひたいくらゐよ。何時か、あたしに、自分つていふものがよくわかつてないんだつておつしやつたでせう。あの時は、隨分だと思つたけど、やつぱり、あゝいふことを云つてくれる人は、小母さまぐらゐだつてことがわかつたの。あたし、生れ變つたやうよ、ほんとに……」

加奈子は、眼を細めて、うなづきながらその話を聽いてゐた。なにを考へてゐるのか、はつきりはわからないが、そこには、溫かいものも感じられないかはり、冷たいものもなかつた。上の空とも思へないが、昔のやうな親身なところは、どういふわけか見えなくなつてゐる。いろ〳〵なこと、お互ひの弱味、長く一緒にゐないこと、別々な希望、さういふものが二人の間に大きな距りをつけてしまつたと云ふより外はないと、照子はぼんやり考へ込んだ。

「また時々遊びにいらつしやいよ。お友達で洋服を作る方があつたら安くしとくわ」

こんな月並な挨拶を耳に殘して照子は加奈子と別れはしたものの、寄宿へ歸るのにはまだ時間が早すぎるし、空もいくぶん持ち直して西の方は明るく晴れ間を見せてゐるので、ぶら〳〵また日比谷の方へ歩いて行つた。

東京會館劇場と帝國ホテルの間を、それ〴〵の建物へ物珍らしさうな視線を投げながら、彼女は、かういふものが何時になつたら、こんなに縁遠い感じがしなくなるのだらうと思つた。

と、その時、ふと前を見ると、自分の歩いてゐる鋪道のすぐ十步ばかり先を、同じ方向へ、大股に歩いて行く牧野の姿が目に止つた。昇はどうしたのか一緒にゐない。形の崩れたソフトを、脫いだり被つたり、その動作を機械的に繰返しながら、聲は聞えないが、歌でも唱つてゐるやうに、肩を朗らかにゆすぶつてゐた………。

蔬菜尋ねて幾千里

支那を縱斷する（二）

世界に比類ない

品種の成立とその分布

臺北州技師　熊澤二郎

[illegible]

疲弊せる農村

邊境の不穩、共匪、土匪、兵匪の横行、水害、旱害、肥料缺乏、苛[illegible]不振、食糧品不足、入超、經濟恐慌文字通り外患、内憂に充ち、[illegible]、對之は實に氣の毒な位ゐである。而して之等の凡てが懸かつて國家統治と云ふ根本問題に由來してゐる事は勿論である

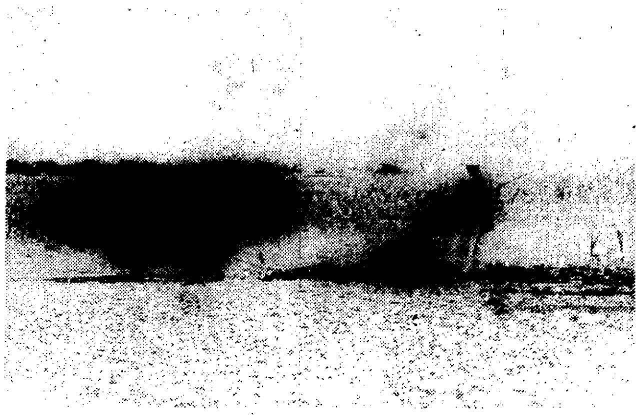
四千年の農業に國民は無一物になり、農業上の施政は全然行はれず、爲に世界一の耕地を有し、國民の七割半迄は農業に從事して居り、嘗て米は世界總生產額の半に達し、茶、大豆、豆類、其他世界一の産額を有するものが種々あり農業國と近年迄世界一であり、而して古來農業國の誇りを口にしながら、米麥の常食を年々二億圓も輸入してゐる

棉花や砂糖は元より、木材の如き國内にも有しながら、之を利用する事が出來ず、遙々米國より輸入しなければならない。畜産物も之と同樣の關係にある

× ×

支那の農業の此狀態を見て、從來非常に高く見積られて居つた支那の農業的價値を疑ふ事が經濟學者等の口にされてゐるさうである。自分は中原は黄河の氾濫に依つて造られた無邊の沃野で、無肥料にて豐饒な收穫が得られると聞いて居つた。そして實に此期待を以て北京から濟南、濟南から青島に廻り、南京へ、南京から上海へと三千哩汽車で走つて見たのである

そして、一種の作物も、一種の家畜も見過すまいと車窓から睨んで居つた。廣漠無邊の中原である。太陽は刻一刻〳〵畑から出て畑に入る。作物も大豆、小豆、高粱、粟、蜀黍、玉蜀黍、落花生より次第に煙草、甘藷、桑、棉、胡麻を加へ遂に揚子江の稻に至る。家畜も駱駝、驢馬より出發し、黄牛現はれ遂に水牛に終つた。斯の如く廣い中原であるが、此間山東鐵道沿線と鳳陽以南の畑地は生育がよかつた



支那の農耕風景

江蘇省の稻は大した出來であつた。江、浙稔れば天下饑ゑずとか、今年は豐年を見越して長江一帶は氣分が朗らかである。農村に何の施す所もなく稔れば天下饑ゑずである。新聞は株式も爲に騰貴したと書いてゐる。此疲弊した農村への寄生振りが實に露骨である。之等の地方を除いては作物は萎縮してゐる。疎に生えた廣い小豆畑を老婆が袋さげて熟した莢を摘み集めてゐる。之が集約栽培なら話は別であるが、數千萬町歩の農作物を此方法でやつてゐる未だ化學肥料を知らない北部濕帶の農業が支那全土に殘存してゐる

× ×

中原を十字形に鐵道が通つてゐる。此縱二本棒の間隔が百五十哩である。トラックも無ければトラックの通ふ路も局部的に着手されてゐるに過ぎない。リヤカーは未だ用ゐられず、農業者の痛ふるの

け都會附近でも[illegible]である今日に於いても相變らず南船北馬で、驢馬が重な配給機關である

よく考へて見ると實に恐ろしき事實である。國際經濟の今日、支那の農業が斯に立遅れた爲、將來如何にして之に着手するのであらうか。自分は之に思ひ至つて車中にあつて暗澹たる氣持に襲はれた。統計上の單位面積の收量が年年減つて行く。之は今日の農學者の常識を無視した現象である。此の農業を人工の關稅を以て取扱いてじつと保護してゐる譯である

世界は擧げて生産過剰の時代であり、農産物の價は低落し、そして生産費が問題と成り合理化が行はれた。支那は從來肥料を用ゐて居らず、又勞賃は最低級である爲農産物價格の低落には全く施す手もない譯である

全國を平均すると一戸當りの耕地面積は一町五段と見られるが、之は濕部の地を含んでゐるので、米作地方は八段歩内外であり、自分の旅行した畑作地が一町―一町五段である。即ち面積に於いて既に過少農である。畑は冬小麥を作り夏は前記の樣な各種の穀物を作り、水田は夏に稻、裏作は一部と大麥である

一年の此の粗收穫が畑で反當り十七元、水田で二十四元の計算となる。さうすると前記の面積で、一農家の粗收穫は一七〇―二五五元見當となり、之が農業經營の資本ともなり一家五人の糧ともならなければならないのである

雜誌紹介

▲蕗（十月號）秋の四季（八十島稔）近代詩と俳句について（富士武）車上記（濱名與志晴）山族（本田茂光）その他歌壇、俳句等（定價十五錢西宮市川添町十、關西藝術新聞社）

▲[illegible]（十月號）勝利者（濱名貞良）馬術選手（池上信一）の創作二篇を收めた同人雜誌、眞摯な熱に見るべきものがある（定價二十錢東京市淀橋區角筈三ノ一〇八池上方其社）

▲童話時代（十月號）童話と教育（野村吉司）童謠のあはれ（島田忠夫）清盛塚（永井壽太郎）子供の恐怖（石河和）慈悲心鳥（加藤明治）その他童謠作品等（定價十錢東京市澁谷區上通三ノ五十其社）

▲小賣店經營（十月號）京城府小賣商の活動（佐藤得衛、岡田理一）・小賣店經營論（友田健一郎）經營期間打開策（佐木理多他三名）商品[illegible]處分されし商賃店美松（河良生）今秋冬の婦人服の新傾向（ヘンリー・アロー）勝馬販利用小型廣告（大邑生）枯れゆく秋に町人筆を持つ（菊川弘）その他國際經營に關する有益な記事を滿載（定價四十錢、東京市神田區猿樂町二ノ七、國際經營社）

▲詩と歌謠と（十月號）樂譜わたしの妹（町山錦太郎）詩人修業（鈴木章弘）五線を超えて（三宅勝）姉ならざる姉（千葉しのぶ）秋深くして（花野一郎）漫筆華詩（小森嘗一）その他詩と歌謠作品（定價二十錢東京市江戸川區小岩町三の一二七其社）

當世やくざ氣質　現代のヨタモン社會を舞臺にとつて、例の發禁魔ギャング狩をも織込み、興味一〇〇パーセントの小說を竹田敏彦氏が「無賴小守唄」と題し發表してゐる

[illegible]

【〇・一〇】[illegible]ニュース

【〇・二〇】[illegible]（レコード）[illegible]

[illegible]

【〇・五〇】[illegible]市況に引續き内[illegible]時刻及[illegible]列車時刻のお知らせ[illegible]

【一・〇〇】[illegible]をどり（臺北）竝[illegible]より中繼

南國戀常夏

作歌[illegible]長唄作曲杵屋正一郎、[illegible]作曲岸澤古民、清元作曲清元吉藏太夫、鳴物望月仙藏、[illegible]住久助、振附若柳吉三郎、長唄（囃）杵屋勝伊勢、[illegible]曲直川若也、[illegible]△出演臺北檢番藝妓連中[illegible]長唄、第二場 時と蛇（田子の浦）長唄、第三場 笛月行（海路の旅）長唄、第四場 詩の島[illegible]長唄、第五場 その昔 ブワの果[illegible]常磐津、第六場 庭の旅（[illegible]）長唄、第七場 淡水行（溫泉の町）長唄、第八場[illegible]山（綠樹の山）長唄、第九場 日月潭（水社杵音）長唄、第十場 和蘭内（劍山神社）清元、第十一場 送別宴（高砂の港）長唄

【二・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（名古屋）お話「本多忠勝の武勇」愛知縣立圖書館長柴田顯正

【五・二〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】英語講座（臺北）英語の話　第十八講　上村一仁

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）兒童劇「仔馬」（ポニー）銀の光子供サークル

【自六・二〇至七・一五】改正地方制度講座（臺北）（本島語通譯付）地方選擧取締に就て（その二）臺灣總督府警務局保安課長山本[illegible]

青年の夕

【七・一五】琵琶（東京）[illegible]の雨　竹内旭祥

【七・四〇】俚謠（東京）解說畑加文一、道中伊勢音頭―伊勢山田杉本曉雲外二、桑名の殿樣山光さん外

【八・〇〇】お笑道中（名古屋）名古屋の卷（第二夜）柳家金語樓

【八・三〇】時報（東京）

【八・三二】萬歳（臺中）小寺はる桂笑蝶、新内（臺中）お駒才三道行城木屋の段）遠山あい

【九・〇〇】長唄（臺北）大原女唄松島莊右衛門、三味線―稀音家和三次、三味線―稀音家世志乃

【九・一〇】氣象通報臺北觀測所發表放送局ニュース、新聞社提供ニュース（各局）公示龍告知事項（各局）明日のプログラム發表（各局）

萬なかだち
求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
名 倍 額

女事務員一名入用事務與律
永續性を望 京町二高木ラシヤ店
電四一八八[illegible]

●頭痛にノーシン●

淋病藥
如何なる藥劑を最良とすべきか
それは内務大臣を會長とし、醫藥學界の最高權威者十六名を委員とし、愼重審議の上その品位を定め、日本藥局方に收載し且内務省衛生試驗所に於て檢査封緘せる藥劑が、我醫療界の基準となつてゐるのである
有田ドラッグの淋病藥は政府指定、醫藥學界の最高權威者が選定の日本藥局方收載、尙内務省衛生試驗所封緘の治淋劑六種を主藥とし何等副作用なき樣配劑せる公認治淋劑なるを以て
良いから効く、効くから賣れる
で非常なる發展をなしたのである
病患者は、種々の廣告に迷はず
有田ドラッグ專賣所にて買取あれ
淋病藥 特製 八日分 四円
別製 八日分 八円
徳用 十六日分 十五円

梅毒
公認驅毒劑
有田ドラッグの梅毒藥は政府指定日本藥局方醫藥品三種と皇漢藥數種を主藥とし副作用の絶無を期したる許可濟の公認驅毒劑にして初期のカンソ、ヨコネの治療は勿論、第二期全身梅毒、潜伏梅毒、遺傳梅毒、梅毒性ロイマチス等も本劑の内服によつて直に排毒作用を行ひ、梅毒から來る不快症狀や局部的に全身症狀が漸次薄らいで治病の目的を達し得るのである
恐るべき梅毒を子孫に遺傳せざる樣、一日も早く、有田の驅梅劑を服用され治癒の目的を達せられよ
梅毒藥 特製（十七日分）六円
別製（十七日分）八円
徳用（四十日分）十八円

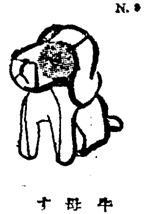
左記有田ドラッグ專賣所にてお買取あれ
台北 本町二
新起町
大龍峒
基隆 義重町
宜蘭 街南門
新竹 東門市場通
台中 榮町四
嘉義 驛前
台南 錦町一
高雄 山下町
にせ藥をさけ藥師より
藥箱に大阪内本町有田音松鑑製の文字あるものをお買取あれ
有田音松鑑製藥は責任製劑につき他の藥店に販賣を許さず

ヴイタミンD外用軟膏
理研エクシン
あせも たゞれ かゆみ
二〇瓦（チユーブ入）六十錢
藥店にあり
ヴイタミンDが皮膚病に卓効あることが認められて來ました。エクシンは痒みを止め速かに患部を乾燥せしめ、新しき表皮を生じ諸種皮膚病を治癒せしめます。

一番安心出來ル修養雜誌
セイカツ一年倶樂部
せうがく一年倶樂部
日本一・中央閣發行
全國書店發賣

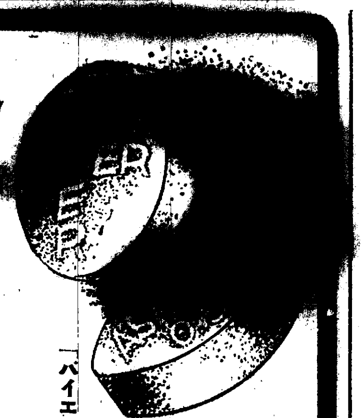
結核にわかもと
各種榮養素藥菌の結合による諸機能の更生賦活作用
[illegible]

鐵道受驗就職
國有鐵道從業員一萬人採用多數あり志望者は本會規則にて學び受驗合格せられよハガキで申込次第會則見本及就職案内無代進呈す
東京市[illegible]町二ノ三五 東洋鐵道協會



N.9
人工榮養の必需品
犬印滋養糖
牛乳やコナミルクを母乳のやうにする犬印滋養糖
和光堂
各地藥店にあり

骨くさる
骨膜炎ウミ崩るハレル痛むシビレセキズイセボネ梁川手足かなわず關節炎ふしぶしハレ伴痛くまがるつゐい悲しく泣く人今回奥藥發見す迷はず一讀切手封入申越[illegible]
明石市相生町
[illegible]郡役所前 長壽陶本邸



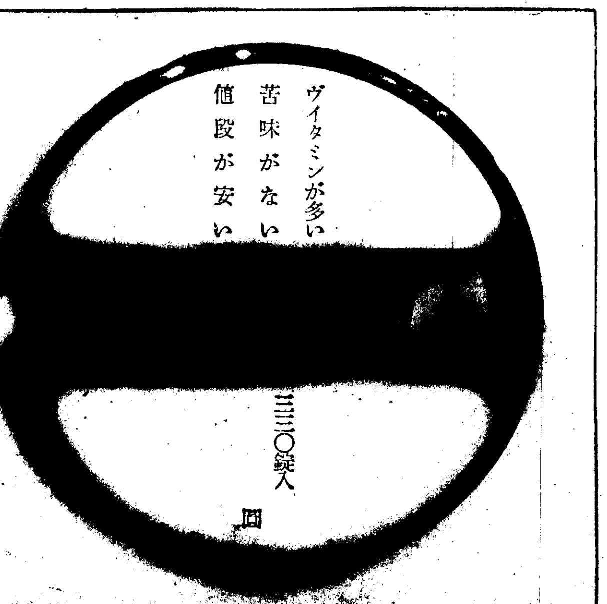
バイエルアスピリン
感冒、頭痛
神經痛、ロイマチス性疼痛
バイエルアスピリンは、獨逸製眞正アスピリンにして、三十五年來の優秀劑なり。
「バイエル十字」のマークは信用保證のために附せらる
お買求めの際は、バイエルアスピリンと指名せられマークに御注意を冀ふ。
錠劑 2錠 6錠 20錠
粉末 25瓦 250瓦 500瓦
»Bayer«
バイエル藥品合名會社
神戸市[illegible]一〇七番

燈火親しむ 机上に ノー[illegible]

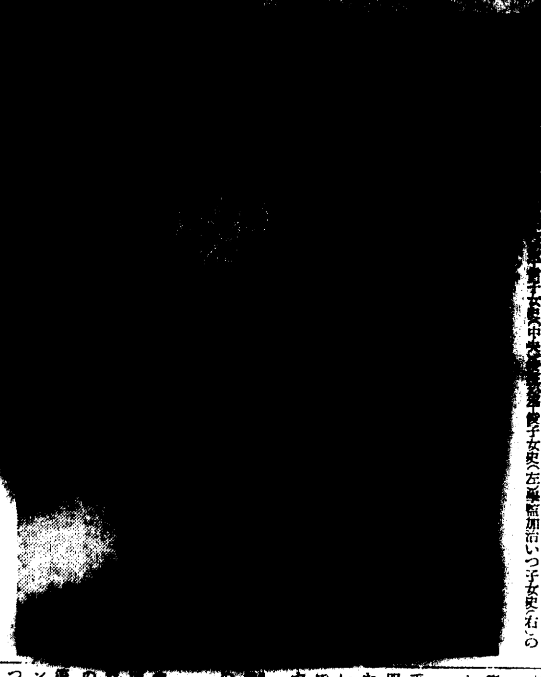
ゲンブ
マルセール
輝やく太陽もゲンブがお好き
[illegible]

●痛い痔!! オセロ[illegible]の藥で

鼻の病にはミツワ[illegible]



L
ヴイタミンが多い
苦味がない
値段が安い
三三〇錠入
[illegible]圓



[illegible]夫人と女高院

秩父宮妃殿下御生母にして松平駐英大使夫人信子の君は、令妹松平俊子女史の經營する東京市東中[illegible]に臨し多大の感動を與へた、寫眞は同校[illegible]俊子女史（左）學監加治いつ子女史（右）

この[illegible]數！この色調
[illegible]から生れる[illegible]り

[illegible]木の實なりを煎じた[illegible]あ[illegible]ヤスのなかに[illegible]のなかに入れ[illegible]として[illegible]染め上[illegible]めて一晝夜、[illegible]かかります

★

[illegible]には化學染[illegible]ありますが[illegible]されるとい[illegible]はちがつた[illegible]つても無限のよ[illegible]けれど、雨や露[illegible]が少いと[illegible]のです[illegible]染色のこ[illegible]がこんなに[illegible]それに[illegible]は[illegible]られ[illegible]の點から[illegible]はるかに及びません、

★

しかし[illegible]だけに、化學染[illegible]である紺色といふことは[illegible]になく、其他洗濯、日光などに對しても非常に堅牢で地[illegible]むといふことがありません、[illegible]ず地質が堅牢だといふ[illegible]して、[illegible]明治初年の頃[illegible]

[illegible]つた紺が岡山縣に現存してゐますが今見ても[illegible]られた當時そのままの色と光澤と[illegible]力を持つて居ます[illegible]が古くからつかはれてゐたことを證明するものとして、エヂプトの木伊乃がその體にまとつてゐる布がありますが、これはたしかに藍で染められてあります

★

手織紬のもう一つ、そして大切な特色は、その名が説明してゐるとほり、職方が昔ながらの手織であるといふことです、結城紬には爽機（イザリバタ）長井紬には高機（タカハタ）そして八丈紬には腰機（コシバタ）がつかはれて居ます、何れも非常に時日を要するもので、機械や紙によつて多少の相違はありますが、此の三種の織のうちでは高機が一ばん早くて一反を織るのに六日、腰機で十日爽機ではともすると一ヶ月ぐらゐもかかります

とにかくこれは純粹な家庭工業手工業であるわけで、此の機械文明の世の中にたつたひとつ殘された「傳統の世界」です、手工業といへばほんとにはじめから終りまでそれをとほすのです、先づ養蠶する、生絲をつくる、染色をする（勿論染色用の植物をつくる）、織る、仕上げる——これこそ現代の一異風景といへませうか

★

產地は大體その紬の名でわかるやうに、代表的な場所としては茨城縣の結城、東京府の八丈島、山形縣の米澤、同じく長井、長野縣の上田などがあげられます、これ等の地方の家庭でコツトンバツタンと織りあげられる紬が組合によつてまとめられ組合から市場に出されるのです

用途は主に着尺、それに次いでは夜具地、下着、蒲團、コートなど

お値段は上等なので一反が百二十圓から百三十圓位、安いのでは十二圓、十三圓程度です、紬の中でも結城紬はすべての織物の中で一ばん堅牢なものといふ定評があります

★

前述のとほり、手織紬は總じてその色がくすんでゐる鮮明を缺くため派手好みな人には向きかねますが、それだけに、着尺としては非常に渋く落着いて上品です、面白いことはたとへば染色にしても手織紬では非常に古風な幼稚な方法をとつてゐるやうに見えても實はそれが近代科學の原理にぴつたりあてはまつてゐることで、植物を煎じればタンニン酸が出來るのだし、これを灰汁に混ぜれば灰汁の中の鐵分と結合してタンニン鐵となるといふやうなものです

秋の感觸
膚にしみ入る化粧美
芝山みよか

空にも、舗道にも、オツイスにも、野の花にも、そして女の姿にも、今やみなぎる爽涼の秋色です。冴さつて、きよらかで、どこかつめたい感觸、ちやうど、透明な玻璃の器にそつと頰つぺたをくつつけた時のやうな——それにしても秋の女は、しつとりと濡れた光澤ある髮の持主でありたい、夏だけ、その強烈な光線で、女の髮から色艶をマイナスしました、赤つ茶けて、バサ〳〵で、まるで乾草のやうな髮——でも、ギラ〳〵と陽光のまぶしい夏の海邊では、むしろそれがふさはしかつたのです

しかし、空氣がこんなにも澄[illegible]り、物みな深い落着きを保つて居る秋では、たとへ細いおくれ毛の一すぢにも、ゆたかな光澤を持たせたい、情熱的といふよりはむしろ鋭く冷たい理智のおもかげを其處に見せたいと思ひます

装飾には玉の美しさを誇張すること、たとへば耳輪やネックレースにみる眞珠の、落着いた、少し悒しげでさへあるほの白い耀きは、秋ならでは味はへぬ「淨い感覺」ではないでせうか、若しもあなたが和服ならば、眞珠はあなたの指頭にお用ゐ下さい、夏の日やけから甦つた、白魚のやうになよやかでうつくしいあなたの指にそれはひとしほの秋色を點じるでせう

次は肌、夏の荒れは、丹念なマツサージによつて、あるひは薬品やクリームによつてすつかり影をひそめてゐるはずです、そのなめらかさを、そのつめたさをいささかも失はないやう、むしろそれを誇張するやう、ですから出來るだけ粉つぽいお化粧は避けていただきたいのです、どの季節にも通じることながら、秋は殊に、わざとらしくない肌の美しさを出すこと、つまり皮膚にしみとほつたやうなお化粧をすることです 頰の色も、いたづらに紅くするより、むしろ白くすきとほつた感じの方が美しく見えはしませんか、もつとも、あまり蒼白くて、病人のやうな感じになつてしまつても困りものですが……

流行だより
花の巴里から

流行の王國、花のパリからのニユースをおつたへしませう

最も新しいハンドバッグとして魚、鳥、獸などの皮で出來たものがもてはやされてゐます、パリジエンヌは、もうボックスカーフ製のものなどは見むきもせず、それよりも美しい黒さを持つた駝鳥の皮のものを愛用してゐます

アフタヌーンドレスにはなめらかに光る鰐皮のハンドバッグが斷然優勢、形は大型なのがスマートとされ、どんなバッグでも、みんなハンドルを持つてゐます

イヴニング　シユーズはルネツサンス式の傾向をおびて來ました、ヒールはおしなべて低く、金色として、しなやかさが目立ちます、多くはヴアンプが持つてゐて、ヴアンプの後に留金がついてゐます、此のやうな靴を、パリの淑女らは、眞珠やサフアイヤで美しく飾つたイヴニング・ドレスのときに穿くのです

また、變りだねとしては、きれいな型と、穿き心地のよさとをうまく組合せた靴があります、爪先は、丸いといふより四角に近く、此の角ばつた爪先の効果を強調するために、前皮を三つの長方形に切つてあります、晝間此の三つの部分を紐でしめ合し、夜は金の鎖でしめます、踵は勿論低く、そして爪先のやうに四角です

[illegible]夫とはいは[illegible]（カリヤス）、[illegible]色には黄木[illegible]エキス▲[illegible]ス（[illegible]）、紅花[illegible]緋、[illegible]子[illegible]ばれ[illegible]人丈に出來る[illegible]は琥安▲[illegible]色には玫瑰[illegible]ノダイ、一名[illegible]子）▲[illegible]はマミメ▲鼠色には橡の[illegible]用ゐてゐます

★

以上の[illegible]の中で、琥安といふ[illegible]は一名[illegible]ともいはれ一見小檗[illegible]やうな感じのするもの、マダミ[illegible]いふのは、伊豆七島の一の青ケ[illegible]する[illegible]で、マダミは島で[illegible]プといひます。之[illegible]あるひは木の皮で[illegible]はちがひますが染[illegible]です、すなはち[illegible]

身の上相談

相談相手もなく悶々に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛御申込下さい電話や面會は謝絶します

耳が遠くて生活に困る

二十歳の女、幼時より耳が少し遠いやうでしたが、三年前輕い中耳炎を病みました、只今ある家に奉公し居りますが、お取次が出來なくて困つて居ります（悩める女）

十八歳の少年、小さい時耳を患ひあらゆる醫院に通ひましたが治らず、人に馬鹿にされ辛い日を送つてゐます（一少年）

原因疾患の除去を計れ

耳が遠い人々の日々の生活の不便さはさぞかしと係りも衷心御同情します、中耳炎を患はれた御方は、未だその時の中耳炎が悉皆全治してゐないのではありませんか、耳が遠いのは其處に何か斯る症狀を起さしめる原因疾患があるからであり、原因疾患を根治するより他ありません、原因疾患が若し不治のものであつたら、補聽器（音響を擴大して耳へ受ける裝置）を使用して見るもよからうと思ひます 補聽器の使用に依り良く聽こえる樣になつた患者も多い樣です 併し補聽器は種類も相當多く又原因疾患の種類に依つては効果のない事もありますから、使用に關しては耳鼻科專門の醫者に充分御相談なされる事をお奬めします（健康係）

男の仕打を懸念する桂子さんへ

居所も知らせず手紙の返事もくれないのは男が充分あなたを嫌つてゐる證據です、もと〳〵たくらんであなたをだましたので誠實も何もないのです。さういふ男と輕々しく夫婦約束などするのではなかつたのです、きつぱりあきらめて親のいふ通りにしなさい（係）

豆字引

潛水夫が海底深く潛入して仕事をするには次の樣に重たいものを身につけます、[illegible]十五貫、潛水服八貫、靴十五貫、錘二十貫、合計七十貫、その十八貫匁にあたります、これは普通の衣類を纏つて居たのでは身體がすぐ浮かび上つて來るからです

肺結核及結核性諸疾患治療に
海棲蛇屬リボイドの
抗結核性強力
治癒作用を根基とする

河西醫學士の

ケリ[illegible]

肺結核を癆咳と稱べる往昔より蛇蝎の治肺効顯は相當高く評價されて居たのであるが、最近まで之に學理的根據を明確に與へたものは無かつた。然るに結核諸症の發病機轉乃至増惡が生體細胞內のリボイド（類脂體）の缺乏喪失乃至平衡失調と深き關聯ある事に着目した河西醫學士の研究に依り、我國太平洋岸深海泥濘中に棲息する海蛇に、ハブコブラ等蝮毒蛇を遙かに凌ぐ強烈なる毒性—換言すれば抗結核性要素—ある事が發見され茲に古來の經驗的想定は現代醫學の裏書を得る事となつたのみならず、結核治療上嘗て試みられたる事なき特異免疫療法たる「ケリオス療法」が同學士の苦心にて完成樹立されたのである。

1 海蛇有機[illegible]物に[illegible]する[illegible]ある[illegible]の生きた細胞の[illegible]竝びに特殊成分より抽出する特異性強力リボイドは結核[illegible]に[illegible]し[illegible]の吸收作用を有し、之が生體に吸收されると[illegible]形質の旺盛なる[illegible]現象が起り自然[illegible]ナチユラルジールング[illegible]の機能と[illegible]しき抗原性の[illegible]生を促進する。且つ血液[illegible]中にリパ[illegible]を上昇せしめ、結核[illegible]の[illegible]を溶解、結核[illegible]に[illegible]し、以て抗酸性[illegible]を生體內に於て破壞分解し死滅に至らしめる事が實驗上[illegible]されたのである。

2 ケリオスは此の特異性強力リポイド類似化合物及び[illegible]リポイドを[illegible]し之を結[illegible]の[illegible]に定着ある[illegible]の[illegible]成分と結合せしめた特殊なる強力結核治療劑で、リボイド以外の有効成分としては
コレステリン、レシチン
フオスフアチイデ、膽汁酸コリン、ビタミンA及びD
を含有する。之等諸成分は各々獨自の效果的作用を各々遺[illegible]なく發揮するは勿論相乘的に働いては抗原性基本物質として結核治療劑に於て注目すべき好條件を與へずには措かない。

3 結核疾患特有の[illegible]盗汗、[illegible]、咳嗽、喀痰、食欲不振等に對するケリオスの效果は極めて著明であるが又各[illegible]のホルモン分泌[illegible]を[illegible]す結果必然的に老衰性的[illegible]を[illegible]活し、[illegible]力[illegible]、[illegible]化等、[illegible]を好轉せしめる

4 ケリオスの試驗は[illegible]大、昭和醫專、日本赤十字千駄谷[illegible]に於て既に完了したが[illegible]に[illegible]に對する大方[illegible]家の[illegible]なる[illegible]的批判を乞はんとするものである

適應症
肺結核、肺尖加答兒、潜在性結核[illegible]結核、性淋巴腺炎

無料送呈
文獻及說明書
結核性諸疾患に對する總ゆる知識と療養上の新學說を詳述せる文獻及說明書各種
御希望者はハガキに住所氏名明記の上當研究所へ申込まる可し

ケリオス
價格
注射用　六管入　十二管入
內服用　五十錠　[illegible]
（二十五日分）八・五〇
[illegible]入なれば[illegible]用[illegible]なり

東京市世田ケ谷區上北澤町
河西生化學研究所
電話松澤五〇五番
振替東京八三五一九番

特約店
（東京）東京市日本橋區本町三丁目 小西新兵衞商店
東京市日本橋區本町三丁目 [illegible]生堂[illegible]
（大阪）大阪市[illegible]

見違へるほど肌が若返る！
肌から完全に吸收される綜合ホルモンの驚くべき作用

二十歳以上の御婦人は次の若返り美容法を是非御實行下さい！

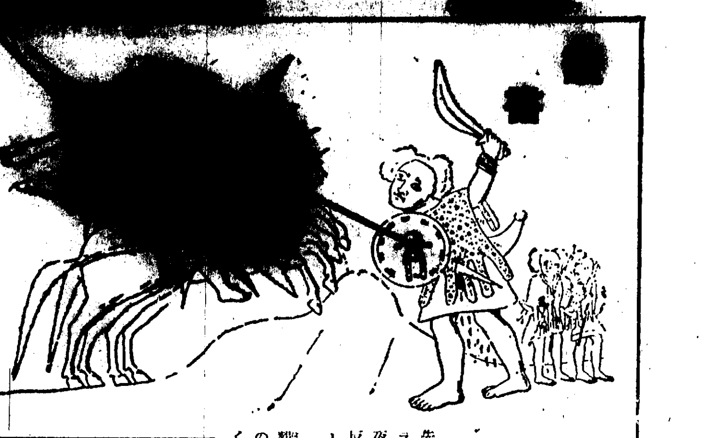
この部分は、アレたりニキビやシミの出來るところです
これは、脂肪や垢などの不純物が溜るためですが、浸透性の強いクラブ乳液は、皮膚榮養に重要な、ヴイタミンや清淨美白化作用をする、胚臓酵素等の配合によつてニキビ、ソバカス、シミ其他の吹出物を綺麗に除き、驚くほど健康な肌にして色を白くします

この部分は、一番化粧崩れのし易い所です
先づ、若返り化粧水クラブ乳液で肌をしなやかにとゝのへます。そして白粉下として比類のない効果を持つクラブ美身クリームの上に、特殊な原料と精微な粉で出來てゐるクラブ白粉をお使ひになれば、ムラなくつき、永持ちして、不思議に、お化粧崩れのしない若返り化粧が出來ます

この部分は、弛緩や小皺の出來るところです
美容上に、一番恐ろしい肌の衰へを防ぐには、若返り化粧水クラブ乳液の御愛用を、切にお薦め致します。完全に肌から吸收される綜合ホルモンと美容酵素の驚くべき作用によつて肌が見違へる程若返つてみづ〳〵しくなるからです。尚キメを細やかにするクラブ美身クリームの少量に、クラブ乳液を二三滴混ぜますと、ホルモンクリームが出來て若返り効果が一層顯著です。二十歳以上の御婦人は、ぜひお試し下さい

若返り美容の秘訣を語る
森律子さん

私は、美容上に致命的な肌の衰へを防ぐことが、若返りの根本だと思ひますので、何よりも肌の若返り法を考へて居ります。それにはキメをこまやかにするクラブ美身クリームに、若返り化粧水と言はれるホルモン入りのクラブ乳液を二、三滴まぜて、ホルモンクリームをつくつて使つて居りますが、肌の若返りにはこれが一番のやうです



エチオピア人とアラビヤ人の戰ひ（エチオピアの藝術）

エチオピア關係の新刊書

英國の讀書界における瞬間的の先入主はプトナムから出版されたラデスラス・ファラゴの『その前夜のアビシニア』に對する要求に反映し、同書は刻下のベストセラーの一つとなつてゐる

この書はアビシニアに關する情報に對する要求を充たす第一のもので、著者は急速にしかも破綻なく纏め上げ、戰爭の問題に答へてゐる、しかしアビシニアが社會の關心を占めてゐる今日では一世紀遡つて說明されたものを要求してゐる

それに對してはA・H・M・ジョーンズ博士とエリザベス・モンロウ夫人の共著になる『アビシニアの歷史』がオックスフォードから出版されることとなつてゐる、形、範圍、趣において全く恰好のものである

この書は最も古い時代から始まりエチオピアの人民の長い物語、彼らのクリスト敎、彼らの文明、彼らの施政を語り現在の狀態を描いて結んでゐる

本社發賣地圖

品目	著者	定價	送料
貳萬分臺灣堡圖	臺灣土地調査局	・三〇	・〇二
五萬分臺灣蕃地圖	警務局理蕃課	・三〇	同
六拾萬分臺灣全島圖	臺灣日日新報社	・五〇	・〇八
參拾萬分臺灣全島圖	警務局理蕃課	三・〇〇	・〇八
臺北市街圖	臺灣日日新報社	・五〇	・〇八
二萬五千分臺灣地圖	陸地測量部	・一三	・〇二
五萬分臺灣地圖		・一三	同

（希望の書目を記入、定價送料を振替臺灣[illegible]十番へ御拂込を乞ふ）

「[illegible]」を讀む

[illegible]邦太郎

[illegible]とするのである。[illegible]大衆文藝にあつて最も主眼とするのは、[illegible]の雄大なること[illegible]加ふるに主[illegible]人物が[illegible]であつて、しかも[illegible]なことである。この[illegible]で鈴木氏[illegible]の

「江戸[illegible]男祭」の想を構へることの大膽なことはまことに敬服すべきで、我々が[illegible]に幼少から[illegible]してゐる所謂[illegible]の末孫をめぐる[illegible]る野心的なものである。

又、この壯大な構想に加ふるに伏線の張り方の巧妙なのに愈々我我は敬服せざるを得ない。

人或は、大衆文藝が餘りに偶然が[illegible]を生むとて非難することもあらうが、世界の大衆文學で、ユウオの「ミゼラブル」デューマの「巖窟王」を始め、偶然にして偶然を用ゐないものは無いといつて過言ではない。作者の締め張つた伏線に、偶然的に事件の主要模樣が開れて、筋の波瀾と重疊が更に加はるところが、大衆文藝の醍醐味といつて差支ない。

「江戸[illegible]男祭」には、この伏線と模樣の擱設が、心憎いほど巧妙千萬に用ゐられてゐるので、一たび卷を繙く時、恐らく讀者は卷を置くことが出來なくなるに違ひない。

僕は私も[illegible]ない用事で數時間手離した以外、二日にわたつて讀み耽つてしまつて、時の經つのも覺えなかつた。電車の中でも一鍬、傳次郎、六角、お香代、おとら、お歌、百齋等の人物が、まるで自分の面前にゐるやうで、身、昭和年代にあるのを途に覺えなかつた。

この喜びこそ、讀書を好む者のみの入り得る三昧境であつて、眞の生甲斐を感じる時である。

一鍬といひ、傳次郎といひ、おとらといひ、百齋といひ篇中の人物は、茲に述べたやうに、いささか超人的ではあるが、人間的で、我々に親しまるべき人々であつてから、かういふ人物が存在してほしいーと我々の心の底のどこかでいつも要望する人物なのである。即ち大衆文藝の讀者の待望の人物なのである。

凡そ作品中の人物はルパン物でもわかる通り、作家の空想から生れるが生れてしまへば今度は讀者の親友となり、今度は讀者と共に生きる。『江戸[illegible]男祭』から生れた一鍬は、恐らくいつまでも讀者の心に止つて生涯その友となり了せるものと考へられる。

最後に、一言附け加へたいのは、この一作を公にするに當つて作者鈴木氏の爲した努力の大きなことで、新聞に掲載したものを殆ど書き直したと言つていい程、今度出版したものが改作されてゐると云ふ藝術的良心ーー更にこの大篇を書附けるに多年の研究になる考證をもつてした一事である。この作がまた文化文政時代前後の江戸の生活の一大鳥瞰圖とも見られることで、この點からみても頗る貴重なものと思へるのである。これこそ新聞連載の際に愛讀した方々はもとより大衆文藝の愛好者に是非一讀を勸めたいと考へる。

西周先生の晩年と和蘭[illegible]前の寫眞

[illegible]と[illegible]校

西川満

大政を奉還した[illegible]公は[illegible]として[illegible]に[illegible]されたが[illegible]る[illegible]も養成せる海軍[illegible]はすべてこれを朝廷に納めてしまつたので、德川氏の獨り誇りとすべきものは、幕府久しきにわたつて蒐集した西洋の文化、海[illegible]生によつて齎された新知識[illegible]となつた。ここに於て新政は[illegible]を離すの策に出で、兵[illegible]所を設け、沼[illegible]した。その目的とするところは[illegible]人材の保護のためと、大いに新人物を養成し[illegible]の名譽を[illegible]せんとしたところにあるのであらう。

かくて新日本文明史の首に記載すべき沼津兵學校は洋學の泰斗たる西周先生（後學士會院會長）を校長として明治元年十二月開校したのである。教授として網羅したのは徳川幕府が誇りとせる學者秀才で、恰も珠光の滿月を連ねたやうなものであつた。從つて沼津は學問の地として天下に知られ、宛然新日本教育のエルサレムたる觀があつた。

一方薩長連立内閣として出來上つた明治新政府は武に於てはともかく、いやしくも文に於ては何等用ふべき人物がなく、悲觀の有樣であつたから、勢ひ俗に大學とさへ呼ばれ、校規整ひ、内容充實せる兵學校に目をつけ、これを徴することとなし、先づ西周先生に大命を下した。かくてさきに大政を奉還せる德川氏は今亦文化の奉還をなすこととなり明治五年五月兵學校を解散、書生は[illegible]々隊伍を組んで上京、[illegible]々として和田倉門前の陸軍養成所に入つたと云ふ。

著者米山君は、この兵學校の後身として他地方に率先して出來た沼津中學校の出身者であるが、この地に施された人文の教化が新日本の建設に寄與せる事實と兵學校の沿革とを記し併せて、後の世に傳ふるべく、止むに止まれぬ心より筆をとつたもの、その熱情、その調査、一讀感にうたれるものがある。

[illegible]の際、有爲の人材を[illegible]の如く集めた坦庵江川太郎左衞門の任せる韮山は沼津より程遠からぬところにあり、そこを流れる狩野川の水は、數里を出でずして沼津の海に注いでゐる。この韮山を新日本兵術發祥の地とすれば、正しく沼津は人文發祥の地と稱してよからう。共に風光明媚なるその地に濫觴するを思ふ時、まことに感慨深いものがある。しかも韮山の江川家の事蹟についてはすでに世に流布されて居り、ひとり兵學校の事蹟のみ知られなかつたが、ここに著者の好著により、世に顯彰さるるに至つたは舊幕臣の一人として同慶に堪へざるものがある。[illegible]木老はその[illegible]する熱烈なる[illegible]論を披瀝して序者となし、[illegible]附錄として、兵學校掟書、附屬小學校掟書、江川塾中掟、西周私塾育英舍消規を收め、碩學のよすがとなしてゐる。（四六判上製二〇六頁定價一圓二十錢東京市神田區神保町一ノ一二[illegible]省堂）

今月の書物雜誌

さ・え・ら

☆レツエンゾ　漢學界他山の石（岡田正三）天文や氣象の話（園地與四松）黑船前後（岡那雄）二つの誠實の書（村山知義）他二篇の良書推薦、黑田外京雄氏の繪と文「秋の新東京風景」伊藤廉氏の「秋の美術」田口卯三郎氏の「秋と書葉」正木雅二郎氏の「文藝時評」長見義三氏の創作「しほ汲み人形」等を收め、他に著者の言葉や新刊書目錄を編輯してゐる、書物に關する記事だけでなく、小粒ではあるが綜合法的な香ひを漂はせて、一つの特徴を作り出してゐる。それに何より廉價なのが强味であらう（菊判五十四頁半年分送共二十五錢東京市淀橋區角筈一ノ八二六紀伊國屋書店）

☆書物展望　挿繪研究號として明治より現代に至る挿繪及び挿繪畫家に關する諸家の原稿を滿載してゐる、主なる執筆者は、金原省吾、那邊純一、神原泰、津田青楓、大曲駒村、近藤紫雲、齋藤昌三、式場隆三郎、川路柳虹、山口蓬春、鏑木清方、石井柏亭、中澤弘光、恩地孝四郎、東郷青兒、名取春仙その他の二十三氏で、かなりまとまつた文字通りの特輯であるから充分味讀することが出來る（菊判百二十八頁特價七十錢東京市京橋區新富町三ノ七書物展望社）

皇漢醫藥の最高權威
登録商標
秋は胃腸を損じ易き時です。又治し易き時です。此際本劑の服用を御奬め致します。
定價 .20 .30 .50 1.00 2.00 3.00 5.00 10.00
本舗 大阪 谷回春堂

仁丹
仁丹御[illegible]

△壹等　臺灣始政四十周年記念 大博覽會御招待　壹本（第一組ヨリ第百組迄ノ共通番號トス）
2436
又ハ御好ミニ依リ左記ノ内何レカ一品
◇リードミシン（新型高速度號）壹臺
◇金側腕時計（八型服部製）壹個
◇秩父銘仙夜具（西川特製）壹流

△貳等　仁丹の靈泉（定價三十錢）廿四本（第一組ヨリ第百組迄ノ共通番號トス）
273
1008
1127
1432
1474
1665
1781
2402
2624
2680
2747
2827
2856
2900
2933
3204
3282
3294
3296
3498
3913
4018
4718
4945

△等外　仁丹齒磨（定價五錢）全部ヘ洩レナク贈呈濟

△引換期限　自昭和十年十[illegible]月十五日 至昭和十年十二月卅一日（荷造費送料共本舗負擔）

△引換場所　大阪市東區玉堀町 森下博營業所臺灣部

△注意。。一等及二等ニ御當籤ノ方ニ限リ至急抽籤券ヲ弊舗宛御送附被下度候

青春の健康美を創る
[illegible]化粧水
お肌つや
若々しい魅力
みんな……
れいせんの
一滴一滴から
●脂性の方にも
●荒れ性の方にも
●殿方のおひげ剃り後にも
スマートな[illegible]入
五十錢・三十錢

特許アークロ式
[illegible]デイー[illegible]
6馬力
10〃
16〃
20〃
32〃
50〃
70〃
100〃
▽カタログ送呈
合名會社 杉山商店臺北支店
臺北市本町四丁目十七　電話四[illegible]五番
本　店　大阪市西區立賣堀南通二丁目
支　店　東京・神戸・京城・名古屋・大連

止血劑
トロムボゲン「プ」
喀血　血痰　鼻血
月經過多　痔出血
膓出血　一般外傷
紫斑病　血友病等
各科に賞用せらる
「喀血の治療法」申込無代進呈
錠劑
一〇錠（〇・七〇）
二〇錠（一・二〇）
五〇錠（二・七〇）
一〇〇錠（四・八〇）
株式會社 藤澤友吉商店
大阪東區道修町　東京日本橋本町

[illegible]を服んで激務に[illegible]れて居る

[illegible]方[illegible]
淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず
【適應症】急性・慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等
製造發賣元 ネオ製藥合資會社
東京市日本橋區江戸橋二丁目
電話日本橋三一七番
（有名藥店ニアリ）

●ノーシンで頭痛はどこへ行つたやら

動脈硬化症の治療に「[illegible]」
（六〇錠入約六日分金一圓七十錢）

登録商標
鼠とり藥
猫イラズ
家の鼠に猫イラズ
野鼠に猫イラズ
植木の鐵砲虫に猫イラズ
にせものあり御買求の節は商標と猫イラズの名稱に御注意
本舗 東京本町 成毛商店

憧れの跳躍美！

至純に輝く
美しい雪の色
サラッと消えて
地肌に殘る色白さ、美しさ
そして、憧れのゆかしい匂ひ

×

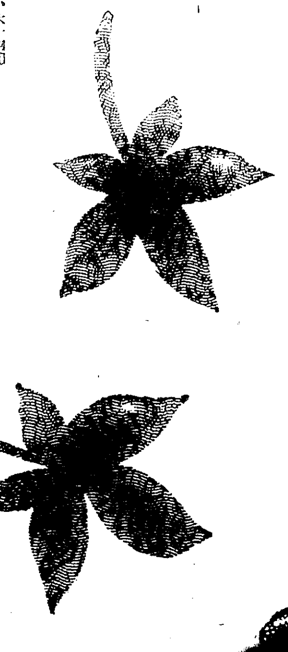
清澄の空に
あなたの若さは躍る
—ウテナ！　雪印！　雪印クリーム

朝—幸の日の第一步に
男子はおヒゲ剃り
婦人は輕い淡化粧に

ウテナは、秋の希望
雪印クリームは、我等の幸と美の稔り

純白、颯爽—色白くなる—

ウテナ
バニシング
雪印クリーム



秋の色は

ウテナ雪印クリームに整へられた
美しいお肌を、そのまゝの自然美
あなたの魅力にする白粉
それはウテナの肌色、濃肌色
新しい輝きにオークル一號
ウテナ粉白粉でなければ
なりません。

ウテナクリーム
雪印（無脂肪）三十二錢、六十四錢
月印（中性）五十三錢、七十五錢
花印（脂肪性）五十五錢、一圓十錢
レモン（中性）三十錢、六十錢

東京・本郷
久保政吉商店

10.10—五.2

[illegible]ける大會（下）滿洲・朝鮮・臺灣對抗野球大會の入場式（圓内は平塚長官の始球式

[illegible]す

[illegible]の[illegible]動を納む

[illegible]ーの音樂大行進

[illegible]ーの日であ[illegible]に大行進は[illegible]の如く[illegible]三十分五十[illegible]が[illegible]の上に白ズボンの揃ひの制服で最後の[illegible]ーのはいつたトルコ帽を頂いたシイクなスタイルで[illegible]を先頭に[illegible]へ[illegible]に出て[illegible]臺北驛前、[illegible]行進、[illegible]から[illegible]を演し、[illegible]て第二[illegible]内の音樂堂で[illegible]「守れ南の生命線」「[illegible]」[illegible]

[illegible]行進曲」の二つの勇壯なる演奏をなし數千の觀衆の拍手を浴びた後本社[illegible]前で河村本社長の挨拶をうけ午後四時散會[illegible]

[illegible]に[illegible]の[illegible]を[illegible]した、なほ[illegible]日[illegible]し、合計六百二[illegible]ので、[illegible]人[illegible]氏が休み[illegible]しいやうであつた

臺北臺南間の傳書鳩競翔大會

所要時間の懸賞投票で

前人氣なかく盛ん

臺博を[illegible]南特設[illegible]間の[illegible]として[illegible]臺南支部[illegible]の下に計畫された[illegible]博全臺傳書鳩競翔大會は既[illegible]の[illegible]

熊本觀光團

屏東を視察

【屏東電話】熊本觀光團一行三十二名は十七日午前九時來屛サンテーモン[illegible]、飛行聯隊その他を視察して午後一時十一分發高雄に向つた

救護所の厄介になつた觀客

百三十九名

博覽會は開會第一日から[illegible]の再來を思はせるやうな好天續きであつた爲め會場内に於て[illegible]あてられ救護所の厄介になつた者は十日から十六日迄の一週間に百三十九名を數へられた[illegible]各日の救護人數左の如し

十日〇、十一日二〇、十二日八、十三日二六、十四日二七、十五日三〇、十六日一八、合計一三九

油の乘つて來た臺北檢の蓬萊踊

あと二日限りで終演

第二會場演藝館で開演中の臺北檢番蓬萊踊りは十七日は文字通り滿員で立錐の餘地もなく午後一時すぎには[illegible]と云ふ開演以來のレコードを作つた、この踊りは臺北檢の[illegible]はあるが開會當時は油の乘らないといふ惡條件に災ひされ、その上[illegible]のみの開演なので[illegible]の成績を見るに至ら

なかつたが漸く[illegible]も本調子になつたこの頃、その眞價が認められワンサワンサと押しかけるやうになつたが[illegible]延べ[illegible]十八、九兩日限りで終られねばならぬ、そこで[illegible]は最後の[illegible]をかけようと[illegible]である、開演は午後一時と三時の二回で夜間は行はないと

今夜は劍舞詩吟を加ふ

第二會場演藝館

[illegible]演藝館[illegible]の[illegible]は[illegible]を[illegible]し新竹に名ある[illegible]

[illegible]十分を期し臺北驛前[illegible]委員に依り[illegible]長[illegible]三氏[illegible]の下に約七十の[illegible]スタートを切[illegible]の大會を一層有意義な[illegible]一等入賞鳩、飛翔所[illegible]投票を一般より[illegible]一同は整理に大[illegible]

暹羅館など全部完成

今明日中には愈よ開館

臺博大稻埕分場内のシャム館、フイリッピン館、中華民國福建館の三館は徹夜兼行の工事により各館物及内部裝飾は十六日中に完成して何れも南國情緒たつぷりな色彩をもつて出現したので十七日より直に出品物の飾り付けに着手し、今明日には開館の運びとなり、これにより同分場も南方館を中心に之等三館、それに支那劇場レビユーの演藝館及馬產館を合せ更に各種興行物も總て整ひ愈々本格的[illegible]を[illegible]つであらう

八日目の入場者

最高記錄を示す

臺博第八日目の十七日[illegible]間入場者數は

第一會場　一三、九〇二

第二會場　一四、六六〇

南方館　一〇、六三二

草山分館　三、一一三

合計　六二、三〇七

[illegible]開會以來十七日[illegible]迄の累計は[illegible]十七となつた[illegible]夜間入場者[illegible]位たらうと

・台博告知板・

△劍舞、詩吟　演藝館で午後六時から十時まで、[illegible]者は[illegible]出演

△蓬萊踊　演藝館で午後一時からと三時からの二回、臺北檢番出演、十九日まで

△愛知名古屋館　第[illegible]會場[illegible]花火の[illegible]開始

△糖業館　第[illegible]會場[illegible]に詰めた[illegible]砂糖の[illegible]

△一二等郵便局電話主任會議　觀衍部

△主任　衛官會議　觀衍部

△臺灣實業補習學校聯合會　午前九時から臺北信用組合に於て

[illegible]時代の金襴松代、[illegible]等の[illegible]出場あり、[illegible]な羽衣[illegible]美人手踊り等にて觀客[illegible]ろしく一夕を面白く過させようといふプランである

臺博景氣で一二等は滿員

家畜防疫官會議出席者を乘せ蓬萊丸神戸を出發

【神戸十七日發本社特電】蓬萊丸は定時出港したが安住[illegible]社長シヤム名[illegible]の安住[illegible]氏夫妻、家畜防疫官會議に列席する[illegible]村農林技[illegible]山田[illegible]、[illegible]から、[illegible]し[illegible]る、[illegible]村氏は語る

全國家畜防疫官會議に[illegible]するが今[illegible]回が初めてである、殊に今年から[illegible]するから國際會議と[illegible]ところで、互に[illegible]を取り意見を交換[illegible]

諏訪丸神戸を出帆

して圓滑に仕事を進めるにある

歐洲メール第二船

【神戸十七日發本社特電】[illegible]諏訪丸は[illegible]後二時出帆した[illegible]は[illegible]名[illegible]から[illegible]二十五名[illegible]次郎氏外學者連名[illegible]

花蓮港郷土館が開館

【花蓮港電話】[illegible]十六日から開館した[illegible]列品は[illegible]支那[illegible]治二十五年[illegible]れに由緒ある國旗[illegible]する文獻[illegible]品、水產、[illegible]つてゐる

対岸からの

臺博見物客次第に增加

厦門市長王氏ら一行は十八日の定期船に乘る

【厦門本社特電】厦門に於ける[illegible]は相當なものであり先週定期[illegible]臺博觀客を以つて充たされ十日の定期船は[illegible]の觀覽客も次第に增加する[illegible]一同合計[illegible]の臺博見物に市長王[illegible]一行[illegible]長[illegible]氏、交通銀行厦門支店長[illegible]一名案内者一名都合五名の一行は十日の[illegible]山丸で出發する豫定であつた所、都合により十八日の定期船に延期した

[illegible]は[illegible]であり、日本側[illegible]るであらうとの[illegible]有力な[illegible]となつて居るのは[illegible]九龍[illegible]が[illegible]によつて行はれる事になり、[illegible]本の出先[illegible]れる事になつたと[illegible]されて居る[illegible]今の所[illegible]としない

福州水道公司の經營

日本側に落札か

【厦門本社特電】[illegible]によると福州水道公司の[illegible]金[illegible]萬元の豫定で日、獨、米の三國の有力會社に入札させ、[illegible]により入札額の最も低いものに[illegible]する事に決定し、日、米、獨[illegible]の有力會社の入札は既に完了したが、開札の結果は未だ發表されて居らず[illegible]入札した日本の有力會[illegible]

賀來氏高雄へ

【高雄電話】[illegible]長官賀來佐賀太郎氏は十七日午前八時[illegible]行にて來高、直ちに[illegible]方面の[illegible]に向ひ、同十一時七分[illegible]官民多數の出迎へを受け[illegible]りランチに[illegible]フハウスにかける官民合同歡迎午餐會に臨み、午後一時[illegible]分[illegible]列車にて臺南に向つた

二聯隊軍旗祭の下打合

【臺南電話】[illegible]聯隊では來月[illegible]十四日[illegible]旗祭[illegible]に就き十九日午前十一時半より[illegible]隊内將校集會所に[illegible]官民有力者の參集を求め[illegible]する各種の打合を[illegible]

朝鮮軍の二投手に臺北團全く封ぜらる

外地野球大會第一日

8—2

臺北　001000100　2

朝鮮（先）002000033　8

始政四十[illegible]臺灣博覽會[illegible]滿洲、朝鮮、臺灣對抗野球大會は十月十七、十九、二十の三日間の豫定で十七日より臺北市圓山球場に於て開催された、午後一時[illegible]臺北側を先頭に朝鮮、滿[illegible]入場　國旗掲揚、[illegible]の[illegible]渡邊[illegible]臺北[illegible]の[illegible]があつて入場式を終り、朝鮮、滿洲、臺灣[illegible]外地[illegible]臺北の試合は[illegible]平塚長官の始球式に依り[illegible]、朝鮮の先攻に[illegible]された、朝鮮先づ三回に四球と[illegible]の二[illegible]打で二點を先取し[illegible]まで[illegible]回を終り、朝鮮が七八回に各三點を加へたに對し臺北は[illegible]七回一點を返したのみ、僅かに松本の[illegible]朝鮮河野の[illegible]に對し[illegible]田中がそつのない[illegible]をみせ、更に松本の[illegible]者を[illegible]すの投球を施したのみで八對二の[illegible]を[illegible]で臺北の完敗となつた、朝鮮[illegible]何れも[illegible]に放たれたもので[illegible]臺北を[illegible]に終らしめた、[illegible]投手の[illegible]朝鮮[illegible]期待されやう、[illegible]後は[illegible]の[illegible]

試合經過

一回　[illegible]

二回　（朝鮮）安田一[illegible]、[illegible]飛、平井四球、[illegible]田中左翼線上にテキサスヒットして出で二盜、內山の遊ゴロ[illegible]進したが坂井投ゴロ[illegible]挾殺

三回　（朝鮮）河野[illegible]備妨害に死し、[illegible]四球、岡本[illegible]石中間を拔く二壘打[illegible]千田[illegible]本壘[illegible]本生還　千田二盜[illegible]保田中飛（臺北）松本[illegible]死球、日笠中前安打、[illegible]安打して田中生還、[illegible]國友二飛、田中二[illegible]

四回　（朝鮮）中村四球、平井左飛中村二盜に死し[illegible]四球、河野左前[illegible]安打して[illegible]し中堅よりの返球を[illegible]盤手[illegible]壘に投球[illegible]を一二間に挾み、三壘走者をリードするを見るや一壘手三壘に投球壘手の好タッチに走者を刺す（臺北）內山[illegible]球[illegible]

五回　（朝鮮）[illegible]手頭上をワンバウンドで拔く安打に出でたが千田二[illegible]井二ゴロ（臺北）[illegible]田中[illegible]右を拔く安打[illegible]

六回　[illegible]

野安打して出で[illegible]田の二[illegible]で進み、[illegible]井三[illegible]野選投にかかつて[illegible]バー・ランして刺さる（臺北）[illegible]三飛、[illegible]飛、國友四球に出たが投手のモーションを[illegible]んで二盜せんとして[illegible]挾殺

七回　（朝鮮）[illegible]北坂井、[illegible]き田中[illegible]捕手となり、[illegible]四球[illegible]の二壘に投球して[illegible]なり[illegible]本の右前安打で河野生還[illegible]四球で[illegible]て併殺（臺北）（朝鮮中村退き[illegible]田左飛中村に代スP・H[illegible]前安打[illegible]して[illegible]球の間に國友二壘を占めたが田中一飛

八回　（朝鮮）橋本左飛、河野中前安打、[illegible]四球、岡本二越安打、赤井遊ゴロを拔く安打を左翼手[illegible]して走者を一掃し赤井二壘に[illegible]投球で赤井三[illegible]間に挾殺され[illegible]壘[illegible]二間に挾殺（臺北）內山に代るP

三飛、平井死球橋本遊飛（臺北）田中三飛　內山三振　坂井に代スP・H野[illegible]遊飛[illegible]代P・H[illegible]

九回　（朝鮮）[illegible]渡邊退き花田代走、[illegible]內山退き[illegible]田一[illegible]、田中一[illegible]となり山城捕手、花田二壘、[illegible]左翼に入る）保田遊飛、[illegible]飛、平井二飛　臺北　日笠遊飛、[illegible]田中飛　國友一飛

試合時間　一時間五十八分

三壘打　岡本

併殺　田中—松本—[illegible]　松本—渡邊

慶法戰雨で延期

【東京十七日發】十七日の慶法野球第二回戰は雨天の爲延期された

臺中公園廣場で映畫公開

【臺中電話】[illegible]では十八日午後七時[illegible]臺中公園[illegible]に於て[illegible]

空と地上との無線電話が實現

日本航空輸送會社機が裝備し

東京大阪間で使用

【東京電話】[illegible]では[illegible]定期[illegible]送機に取付け東京、大阪、福岡の各[illegible]航空無線局に[illegible]で飛行機用マルコーニ式短波無線電話機[illegible]を購入することに決定し既にその內一臺が[illegible]着したので[illegible]工務局と共同で近く試驗的に實施することとなつた、然してこの短波[illegible]電話裝置は差當り[illegible]の[illegible]の夜間航空から始め追つては東京福岡間の定期航空に順次實施する筈で[illegible]地上と空とで自由に話す日[illegible]到來する譯である

集團[illegible]の大頭目ら全部討ち[illegible]らる

松井部隊の大[illegible]

【[illegible]十七日發】[illegible]部隊の[illegible]に於ける[illegible]は[illegible]常な激戰で一千名に上る[illegible]を全滅せしめたが死[illegible]の結果大頭目劉振東及び[illegible]東外有力[illegible]全部を[illegible]つたことが判明した、劉[illegible]は熱河戰以來熱河東部に[illegible]反滿抗日を續け[illegible]松尾旅團を襲撃し過去三年間[illegible]に頑強抵抗してゐたものでこの全滅は熱河[illegible]工作の一大收穫である

比[illegible]の[illegible]らか

然し安心は出來ぬ

ガンチス[illegible]

【高雄電話】[illegible]ガンチス丸は十七日午前七時高雄に入港した[illegible]十九名中十[illegible]名上陸したが[illegible]次の如く比島[illegible]を[illegible]

比島に於ける邦人土地所有問題は[illegible]に依然[illegible]を保つてゐる、[illegible]に開かれたダバオ邦人大會[illegible]九月十七日以後邦人の[illegible]取り禁止を命じながら之を[illegible]する[illegible]なく、邦人側は大會決議に基き其後も[illegible]けてゐる、ダバオ邦人代表は目下マニラに於て[illegible]交渉中であるが[illegible]ゲス[illegible]あくまで法[illegible]を[illegible]り、邦人代表は邦人移民の[illegible]的實狀に基き政治的解決を要求し、近く[illegible]る事になつてゐるか、或は何等かの曙光を認め

[illegible]現状以上には[illegible]されてゐる[illegible]得るのではない[illegible]

市營バス車掌の奇禍

十七日午後二時半[illegible]臺北市大平町六ノ四二先市營バス[illegible]に於て一七五號のバスが[illegible]に停車する爲め同バスの車掌[illegible]北市下奎府町二ノ四[illegible]原シズ子[illegible]降車してバスの後退[illegible]るの際[illegible]同人に[illegible]ず、あはやと云ふ間に[illegible]との間に挾まれ右肩[illegible]其の他一ヶ所に[illegible]受けた

雜沓の場所でスリが暗躍

[illegible]の如く[illegible]市に集る人々の懷を狙つて[illegible]スリが各方面から押し寄せて[illegible]形跡があり連日一、二件の[illegible]を出して居るが、昨十七日[illegible]日の入出の中[illegible]會場で夫々一件づつの[illegible]

[illegible]又圓山[illegible]で[illegible]混み合つたバスの中で[illegible]メダル時價百五十圓の[illegible]られた人があつた[illegible]見か一件あつた

本社主催臺日之日盛況
全市人氣沸騰觀衆蝟集
以會場爲中心有各種行事

臺博期間中。本社主催臺日之日。去十七日舉行。午前八時。于高商運動場放煙火。告知市民。未幾飛行機三臺。飛翔于市上空。撒布宣傳單。市內及會場。有大音樂隊及人形隊。巡廻各處。映畫館內有本社提供影片。發行本社號外。揭示記事板等。全會場內外。臺日之日氣分橫溢云。

本社滿飾社旗
極呈美觀

第一會場邊本社々屋。樹多數萬國旗及社旗。極呈美觀。特設休憩所。亦飾多數社旗。休憩者不絕。午前九時。各會場開場。觀衆殺到。本社特製便箋。未幾頒盡。各場非常混雜。同時以大音樂隊爲先。五大人形。由本社出發。巡廻會場。由人形之手頒號外。與一般觀衆。頗博好評。而臺日特報記事板前。閱者蝟集。

空中三飛機
交舞飛翔
撒下宣傳單

宣傳飛行機三臺。午前十時三十五分。離臺北飛行場。交舞于市內上空。並撒布宣傳單十萬枚。及博覽會入場券引換券二千枚。而在會場低空飛行。撒下宣傳單。地上之人爭拾。

臺北市稀見大音樂隊
計十五團二百餘名
隊伍堂々巡廻全市內

臺日之日催物中。最博人氣之大音樂隊。巡廻全市內。有大稻埕音樂會。聲友音樂會。賀輪音樂會。青年音樂會。萬華音樂會。基隆音樂會。松山福安部。松山永樂軒。北投音樂團。淡水青年團。桃園有志音樂團。桃園音樂會。中壢音樂會。大溪音樂會等十五團。人數二百餘名。先集于末廣小學校々庭。午前九時三十五分。皆服黑衣白褲。陣伍堂々出發。照路順進行。終日巡廻全市內。沿途人山人海。皆停脚聽奏。至午後四時。歸本社前解散。是日適祭日。市內住民。及地方團體。多出觀覽。到處街路擁擠不開。入夜更見混雜云。

鹿港街役場
新築落成
並舉道路祭

鹿港街。爰曾投三萬餘圓經費。在街之中樞。即元鹿港自動車頭附近。新築役場。工事順調。不日便可告竣。爰訂本月二十六日午前九時起。在新役場舉落成式。並市區改正道路祭。聞商工會將舉廣告行列。及其他餘興。屆時當呈盛況云。

羅東神社
廿八日祭典
按盛大舉行

羅東神社。爲本年値始政四十週年。欲盛大舉行祭典。去十五日午後七時半。在羅東公會堂。集役員三十餘名。開磋商會。定刻。濟野神社總代敍禮。次附議客年度收支決算。及本年收支豫算。又來二十八日之祭典。設係員。擬募寄附金爲祭典費。祭典當日。役員有六十餘名。爲圖內臺融和。本島人有十餘名參加迎神輿繞境。是日餘興。有角力大會。活動寫眞會。及演戲等。

商銀專務
託臺銀推薦
數日中可決定

保田頭取既歸臺。吉田臺銀頭取乃瓜代上京。十六日出發前。謂上京後欲滯在數月。商銀專務問題。代表者中辻。新見。徐三氏來訪。無條件託薦適任者。雖非許爲解決。元來商工銀行。與當行有中央銀行地方銀行之關係。欲從銀行地位考慮之。人選之事。須得監督官諒解。擬待岡田財務局長歸臺。乃由頭取與之商量。而爲推薦也。大抵此五六日中當得發表也。

定期航空路整備充實
無線電裝置航空機
地上空際近且通話

東京十七日電。遞信省。爲定期航空路整備充實。及航空事故防止計。決定無電方向指示。中波無線電信機。短波無線電話機等。裝置於航空機。並施設於各航空無電局。既著々準備。唯無線電話。尙未著手。日本航空輸送會社。決定購入飛行機用短波無線電話機五臺。其中一臺。頃已運到。近將與遞信省工務局共同試驗的實施。然此短波無線電話裝置。先安於定期郵便輸送機。東京。大阪。福岡各既設航空無線局。臨時設備。而自東京大阪間夜間航空始。徐及於東京福岡間定期航空。不遠地上與空際得以自由通話云。

日本在華會議
在正華方誤認
並求協力

上海十七日電。有吉駐華大使。待上海會議後。十一月初旬。大使館事務所移轉南京。乘機到京。會汪行政院長。以下國府要人。若蔣介石滯在。亦應親與提膝懇談。有吉大使此等會見。國府一部誤會大連並上海日方各會合。實寓對華政策硬化之意。實則日本對華政策。依然不變。華方從來只捉表面二三事相。非難日本對華外交。爲多元的。此回會議對華外交爲一元的。從實證明。日本之意。在正國府對日之誤認。日本認眞行動。求華方誠意協力云。

英政府閣議
駐法使報告
會法首相

倫敦十六日電。英國政府十六日午前十一時。至午後零時半。在首相官邸開閣議。席上照駐法大使報告。去十四夜。該大使與法國首相之間。所有會談事情。協議已逐云。

制裁參加國
可決報告
逐行義務

壽府十八日電。制裁小委員會。十六日午後會合。可決法制分科委員會報告。確定制裁參加國全部。聯盟規約十六條諸條項。完全遵守。所定義務。必盡逐行云。

英代表對意貨
提案禁輸
六代表承認

壽府十六日電。十六日午前對意制裁經濟分科會散會後。聲明書發表如左。今日會議。英國代表。提出對意貨輸入禁止案。和蘭。比利時。蘇俄聯邦。羅馬尼。瑞典。土耳其六國代表。各與以原則的承認。但諸代表共言細目起草之際。合爲多小修正云。

對英國艦隊集結
法國不便約束
唯實行聯盟規約義務

壽府十六日電。去十四日英國駐法大使。與法國首相。會談內容。確實已明。大使質問如左。

一、法國政府。青照聯盟規約第十六條第三項。務必實行義務耶。

一、英國艦隊。遇意國艦隊攻擊之時。英國[illegible]法國援助可耶。

法國首相。所答如左。第十六條第三項。義務必要之時。當實行之。然英意兩國海軍衝突之時。法國援英艦隊之事。不便約束。何則。英國艦隊之集結。事前不得法國政府洽意云々。

英國拒絕
地中海艦隊
法首相求緩和

倫敦十六日電。確聞英國政府。十六日閣議。決定拒絕法國首相。和協工作第一段。爲英意兩國間感情融和計。英國艦隊。地中海集結緩和之要求云。

外國操觚家
不許從軍
蘇馬利蘭

羅馬十六日電。意國政府決定限外國新聞通信記者三、四名。許之蘇馬利蘭戰線從軍。然因軍部當局勸告。又改一切不許外國從軍記者。入於該地云。

神祕國虜將軍
降意事實
繆首有擁立意

壽府十六日電、虞沙將軍投降意軍之報。神祕國政府當局。初尙沈默不言。至今始確認如左。虞沙將軍。久不滿神祕國王。去九日越境。入意領爾利。降於意軍。自是事實。唯麾下兵士則不從之。意國繆首相有擁將軍就神祕國王位復智虞禮王室之意。極爲可笑云云。

英對意制裁
主禁入意貨
瑞士反對

壽府十六日電。對意制裁調整委員會經濟分科會。十五日續行會議。席上英國代表。提案如左。除金、銀塊、及金、銀貨幣外。禁其他一切意品輸入。瑞士代表。有言如左。瑞士要中立的立場。反對英國代表提案。其他代表亦各開陳意見。結局更開十七日會議討議云。

員林米近況
郡再宣傳

昨年度臺灣產米九百八萬石。就中移出內地之蓬萊米。達四百九十六萬石。臺中州占全島耕作總面積之二成四分。二百五十七萬石。同州下員林。爲優良米產地。所產之米。附以紅札。稱員林赤札米。多年馳逐於內地市場。本年因稻熱病米質聲價俱失。此番乘米穀大會之機。乃以員林米小冊子。以資宣傳云。

臺博雜觀
產業大進境
亟宜防止暴利

臺灣博覽會。開會已逾週日。觀客日日漸多。臺北城內。日間歡樂境。夜如不夜城。車水馬龍。遊人如鯽。據各方面觀察批評。略舉如左。

規模宏大　臺灣博覽會開幕當日。島內外縉紳鉅子數千名參列。就中不少曾遍觀內地各博覽會者。稱其規模之大。遠過於內地各府縣地方之博覽會。如府縣館。惟三兩縣不來參加之外。北至樺太。南至九州。他如滿鮮中國南洋俱來參加出品。猗歟盛哉。

物價高貴　博覽會前。因博覽會及人家店鋪裝飾土木大興。勞工不足。勞資太貴。物價自九月即漸起。本月平均更貴約一成。食料品尤甚。市中飲食店大繁。食料內容遂致貧弱。如會場內之飲食物尤暴利。頗多非難之。甚有謂飲食物不可在會場內購買者。

旅館混雜　日日來北觀客。個人團體。不下二三萬人。各旅館雖皆擴張。猶難收容。如大稻埕旅館尤甚。大旅館有如戰場者。天氣既熱。飲食肴核往々腐敗。最要致意。萬華旅館。因距會場稍遠。比較的閑靜。宜於團體。城內旅館概是內地人經營。本島人惟有山梅旅館。近於會場。本島人歡迎之。

臺米改善進境
深有俟於將來
意神戰爭當妥協解決

大日本米穀會副會頭法學博士渡邊鐵藏氏。日前來臺。參列第二十八回米穀大會。所談大意如左。十年前臺北會開米穀大會。蓬萊米大受刺戟。促進改良進步。今回大會。又劃一新紀元。十年後始政五十周年好機。若於臺北再開第三回大會。吾確信其米產業。更見飛躍。且爲期待也。本島農民。比內地農民更受天惠。最近實力增進。實可喜現象。由母國見之。臺灣所得米資莫大。其金額既多。以此購買母國製品生產物等。助長相互貿易發展。誠可喜現象。朝鮮雖均是植民地。尚仰國庫補助、臺灣糖業政策早已確立。財政早日獨立。天時地利。加以官憲指導得宜。且官民協力。諸產業躍進發展。今日紀念博。如此盛觀。產業臺灣。洵足稱道。

又渡邊氏語及意神紛爭。歐洲情勢。及日本地位將來。謂余於一昨年曾遊歐美。世界大戰之慘害。各國尚能記憶。余料意神紛爭。英。法。德其他諸國。當不肯捲入渦中。戰爭斷不波及歐洲大陸。又神祕國從來爲意國所蹂躪。幸有聯盟對意制裁。當不至陷於極度敗戰國。想必相當妥協解決。日本態度光明正大。當免受他國干涉。東亞平和。必藉日本之力支持之。今後日本地位。斷無危險之事。經濟的實力漸增。國際的地位必漸鞏固也。

五結有權者
講演會日程

羅東郡五結庄役場。關于改正地方制度。爲徹底于選擧協議會員之趣旨。俟左記日程。役場所管內有權者。欲開講演會。

△十九日午前八時。在五結公學校。

△十九日午後一時。在二結公學校。

△二十日午前八時。在利澤簡公學校。

△二十日午後一時。在茅子寮公學校。

鳳山丸臺博外賓
江僑務局長來臺
臺博外賓係到船接待

南華航路鳳山丸。去十六日未明入基隆外港。船客六百五十一名中。觀覽臺灣博覽會者。七十六名。皆以個人渡臺。臺博協贊會外賓接待員。其他人等以電氣艇。前往外港本船接待。厦門僑務局長江亞醒氏。漳浦縣政府財務委員會委員長藍秋金氏。暨令夫人與令郎等。亦附同輪來臺。于博覽會觀覽。然後。將視察南部。豫定月底歸國。臺灣中華總會館。楊文徙氏。同常務委員。潘文安氏。基隆中華會館幹部。齊到外港本船迎接。是夜一宿於基隆。十七日到北。

基市教化聯
開講演會

基隆市及教化聯合會主催。訂來十八日午後七時。假基隆公會堂。開講演會。延大阪每日新聞社事業部囑託。久留島武彥氏爲講師。就「將使日美交戰之國際傀儡師」題下。大揮雄辯。聽講無料。希望一般多數往聽云。

天候稍變
本日或小雨

北部地方。旬日來晴霽相續。氣溫甚高。有如初秋。博覽會得此。觀衆日多一日。迨十七夜來始有小雨。十七朝亦點滴片時。晝間氣溫稍降。人體快適。不暑不冷。據臺北觀測所觀測十八日天候。臺北地方東方疾風後小雨。北部北東疾風後曇天小雨。東部和風陰天小雨。南部和風[illegible]。大陸之高氣壓[illegible]北部。移動東方。輕低氣壓。在沖繩附近。進向東北東也。

基隆方委
議決案件
葬儀堂大議論

基隆市方面委員會。去十五日午後七時。假市街三階會議室。開月例會。市尹助役。因出席於米穀大會欠席。多喜教育課長。熊谷衛生課長。阿部市方面主事。方面委員高橋署長以下。及關係職員臨席。多喜視學。先紹介新委員高橋署長。乃入議事。各委員熱心討論後。決議左記諸件。

一、結核療養所設立件。

二、臺北仁濟院基隆診療所。內容充實所關件。

三、官立醫院。施療豫算增額所關件。

又對州下方委總會。及全島大會。諸問答申案。決定如左。

一、救護施設之完備。（對州下總會）

一、救護法實施。救濟施設改善。（對全島大會）

以上協議終了。議市衛生課。提出葬儀堂設置促進件。熊谷衛生課長。說明葬儀堂。因市財政關係。或恐難與手續中之墓地及火葬場。同時設置。然葬儀堂。實與火葬場同爲要急施之一事項。對本島人方面葬式。不得使用街路或亭仔脚。對此建設促進並使用方法等。欲聽各位意見。大倉一良。木田壽一。林双鄰。蔡星穀諸氏。絕叫要爲急設。間有提議合資建設。或謂半官民合資經營。何鵬氏。且以市當局建設。盖以葬儀堂非營利事業。乃引例臺北。臺中。臺南。皆完全歸市營。聞如臺北市葬儀堂。以無料提供市民使用。官難期待。故要以市費建設。以副一般期待。熊谷課長謂要求豫算。查定時。未知得以通過否。於是大倉氏提議附託委員研究。一同贊成。又熊谷課長。希望本島人葬式。軸及陣頭。行至新聲館前停止。惟棺木過橋。瀧川町方面。行至博愛國前停止。而棺木行入瀧川町。因近交通頻繁。輓軸及陣頭。切勿行入瀧川町。或過高砂陸橋。以免阻碍交通云。

無腔笛

日華兩國之親善。最有效者。莫如文字。本月中旬。有天津師範。總教習吳美蘅女史者。應東京諸詩人之招。設宴於赤阪山王臺星岡茶寮。其時暮雲收盡。澄空如洗。神京一種清秋凉爽之氣。撲人襟袖。席上來會者。由我外務省[illegible]文化事業部長。[illegible]教授鹽谷溫（節山）國分胤青厓。山本悌二郎（二峰）諸詩翁詩伯。共二十餘人。共敦[illegible]之會。呂女史。年五十一、學止[illegible]雅。帶眼鏡。身著小豆色之華服。席上感極。口占五絕如左。

詩伯群來集。名園敞綺筵。中日休[illegible]。[illegible]見先。

次則鹽谷節山博士之詩如左。

賓主忘形俗慮空。翛然和氣滿堂中。一觴一詠歡何極。移得蘭亭到海東。

又國分青厓翁之詩如左。

禹域聖人國。文章郁々乎。雖言巾幗秀。勁筆似韓蘇。

其他佳作如林。美不勝收。蓋近來稀有之雅筵云。

舊民軍軍閥烏衣黨
首黨陳維金旅行中倖免
外領袖一網打盡

民國舊民軍軍閥。陳維金一派所組織之烏衣黨。非即舊時王謝子弟。乃倣意大利之黑衣黨而組織之者也。據本社廈門特置員來信。云其老巢。被中央軍第二十六旅謝輔三、派兵往襲。維金會旅行中倖免以外諸領袖。殆全部被第二十六旅之兵隊捕住。並押收所隱匿於各地之軍火一部。據聞烏衣黨可集合時。悉著烏衣爲號。黨員散布於安溪。南安。永春三縣。夙暗地輸入輕重機關銃。大砲。迫擊砲。手彈等各種新銳武器。隱藏於各處。對於中央政府。恨地盤被其削奪。陰謀不軌。欲俟機舉事。蓋華人之國民性。執政者類多以天下自私。而地方土豪劣紳及強而狡者。又喜爲亂。多祕密結社。是其缺憾之處。今幸於事前破獲。得不至於擴大云。

大谷氏受難
隨員華人
不携帶旅券

大谷光瑞氏。爲出席督府之熱帶產業調查會。去十六日乘高千穗丸來臺。隨行者中。有一中國人。無携帶旅券。基隆水上署高等係。不許其上陸。終經祕書奔走。雖許之。然約離臺時必要率歸內地云。

大溪街議員
得五十票
可望當選

大溪郡。大溪街。今秋選舉人名簿。業已完結。自十月。二十日。至二十六日。七日間。每日午前九時起。午後四時止。於街役場。供一般縱覽。達八百九十一名。就中。內地人。七十九名。本島人。八百十二名。而協議會員。定員二十名。半數官選。半數民選。秉權者略定爲二成。若得五十票時。當選爲議員云。

平溪人到新竹尋其情婦
欲牽之同歸不肯
憤慨出刀當場殺斃
驅自動車逃走中就捕

新竹市南門町二丁目。人力車夫。候楚之家。有同居人臺北市太平町四丁目呂氏甜者。別名寶琴。年十八。去十六日午後八時四十分。被人慘殺于其房內。兇手即乘新二三一號自動車逃走事件。新竹署援報。由土原警部補指揮。一面通知各郡當局搜索。而中壢郡高松刑事。接報警戒中。同九時四十分。見有乘自動車一臺。由縱貫道路疾驅而來者。乃命其停車。後面有新竹署相原巡查。吳。李四刑事。亦驅自動車追到。將犯人捕住。至十七日朝零時二十分。再押歸新竹。嚴重查究。查兇手係住于基隆郡平溪庄石底字西螺桐。業自轉車。姓張名玉星。年二十六。自客春以來。常與寶琴往來。且曾偕老。至本年二月十四日。寶琴到新竹市西門町。貸座敷蔡氏月星之處賣笑。事被張探知。寶琴懺悔。乃隨于前記之處。而張即到新竹搜索。十六日午後二時。訪西門町派出所大山巡查。云其妻呂氏甜。別名寶琴。逃到竹。不知其住所。希爲指示。大山巡查乃告以前記住址。張即往。晤寶琴。求其同歸。寶琴不肯。双方口角後。張出尺餘之刀。砍傷頸部其他。使之即死。張由現場逃出。驅自動車欲走回臺北。又寶琴死體。十七日午前十時。昇到新竹醫院。由內田檢察官立會。苗加博士執刀剖驗云。

傷害致死
求刑七年

臺北市高富町人現住嘉義市西門町四丁目五八。前科一犯盧興。年二十三。去九月十三日夜十時半。在市內西門町三丁目路上。以二尺餘兇器。斷砍市內元町四丁目、九九老饒何老耍。年四十四之右足。經數日後死亡。盧以傷害致死罪。被嘉義署逮捕究問後。解送臺南地方法院嘉義支部檢察局。十六日在同支部合議部。第一回公判。小田村裁判長主審。瀧澤。黃。兩判官陪審。納富檢察官立會。由小田村裁判長。訊問被告盧興之犯罪行爲後。納富檢察官起立論告。求刑懲役七箇年。然後閉廷。定來二十三日判決云。

美興商行主
詐取商品

基隆署丸居。汪兩刑事。最近檢擧玉田町貿易商美豐商行主王信用。年二十六。嚴重查究中。據聞其內容。汪自本年七月上旬。在前記場所。開張貿易商。向中國人朱忠。購入柴火海產物。石油等一千餘圓。後受朱催討。不還一文。終被提出告訴。以外尙有被害云。

自動車體實施檢查
臺中州第二期

臺中州警務部。決定依左記日程。對全州下。實施自動車第二期定期檢查。二十一日豐原郡管內。二十二日東勢郡管內。二十三日大甲郡管內。二十四日彰化署管內。二十五日彰化郡管內。二十六日員林郡管內。二十七日北斗郡管內。二十九日大屯郡管內。三十日南投郡管內。三十一日竹山郡管內。十一月二十五日。至二十七日。臺中署管內。二十五日新高郡管內。二十六日能高郡管內。

剪紐到北
基隆兩少年

臺博大稻埕南方館。去十六日午後三時。旭自動自轉車團獻妙技時。觀客皆熱心觀技中。有二少年剪紐。欲竊一觀客金錢。被警戒中之北署橫塚刑事發見。即捕歸嚴究。自白係住于基隆市高砂町一丁目。王次郎。年十六。及同寶町二丁目郭印。年十五兩名。欲乘臺博期間中。到臺北市行剪。經在菊元百貨店及西門市場。剪取數回云。

翰墨因緣

▲過路子適所徵[illegible]保正之詩。計得二百五十四首。經託蔡哲人君選華。二十名列左。一花壇高泰山。二吉月津林玉峰。三霧北吳金土。四霧北吳金土。五竹東菜齊尹。六過路子陳東來。七過路子陳清助。八埔里邱榮習。九朴子楊嘯天。十過路子陳樹。十一花壇高泰山。十二宜蘭英蔭培。十三朴子楊嘯天。十四霧北吳金土。十五過路子陳進福。十六東港吉賓萬。十七土庫邱永謙。十八溪湖丈瑞。十九臺南白面書生。二十竿子寮蔡拱璧。

▲竹東策紹尹氏徵詩如左。

一、詩題五指山曉望。

一、體韻七律不拘韻。

一、詞宗未定。

一、期間昭和十年十一月末日截收。

一、賞品十名內均有薄贈。

一、交卷處竹東局土坪展勝巖山事務所詹昭河收。

附識

五指山。爲臺灣十二勝之一。新竹州竹東之東南。內有觀音禪寺。五峰寺。附近有井上溫泉。鵞公髻山。尖筆山。向天湖。錦屏山。天拜山等。登上中峰。一望千里。四時風景。眺望絕佳。人多登絕頂滿遊也。

大甲

助成總會

大甲街社會事業助成會。自創設以來。頗傾注全力。爲社會工作。定來十九日。欲在街役場。開催總會。

教聯發會

大甲郡大甲街管內社會教化委員。部落振興會。青年團。少年團。此回欲圖教化事業連絡提携。如國語普及生活改善其他敎化施設達成。組織大甲街敎化聯合會。定來二十日。欲在大甲公學校講堂。擧行發會式。

嘉義

發覺舊惡

嘉義署干野吳兩刑事。近于市內埤子頭四〇四林棟才之處。發見有一苦力。擧動可疑。十五日午前二時。於臥中檢擧入署。經訊問後自供爲臺南市永樂町二丁目二〇八林天送。年二十六。乃照會本居地調查。藉知爲林再興。本春間。於新竹屏東兩市內。竊取金屬品約七八百。去九月中。詐爲林天送。在前記林棟才之處爲苦力云。

救助溺者

嘉義市檜町三丁目營林所貯木池。十六日午前二時。有一少年。徘徊欲投落池中。被同所職工發見救助。其人爲市內西門町五丁目一二吳水圳。年二十。因素質不良。被父母叱責。遂起悲觀。嘉義署正爲調查其救助者。擬加表彰之。

詩壇

謝大使錦還故里詩以祝之　黃潛淵

東山克紹繫安危、衣錦還鄉得意時。一代粉榆推傑出。千秋竹帛合名垂。扶餘啓國勳新建。復辟無功志不移。同[illegible]葵傾頻向日。蘭房公退婦吟詩。

次韻　鄭啓明

折衝樽俎繫安危。經濟文章兩合時。爲念蒼生身乃出。難忘故土意偏垂。纔看北地皇都建。又向東京使節移。花木常存堂晝錦。退公隨處詠新詩。

高拔菴先生八秩大慶　孔祥熙

斗南一老人中瑞。碧眼方瞳閬苑來。耄耋耆英綿壽算。瑤環瑜珥盡賢才。鳩扶仙杖籌添屋。鶴舞瓊筵酒滿杯。世外儒容論甲子。幾回請淺見蓬萊。

○　孫科

文章道德本眞儒。孝悌傳家福壽俱。頤養性天躋耄耋。化敷庠序盡璉瑚。芝蘭毓秀賡裘紹。桑梓交推德望孚。月朗桂香人老健。星輝南極慶懸弧。

○　居正

故家懷喬木。閱世幾滄桑。龜息年占李。鶴堂學紹楊。三槐枝競秀。五柳徑無荒。濟美門庭盛。千秋荐壽觴。

○　陳鑒英

桂花笑逐壽筵開。本是蟾宮手折來。海舶載將人格重。春風先向鷺江回。克家有子三荊樹。繞膝多孫九畹才。燭影搖紅堂濟々。三千朱履晉霞杯。

偵探案（[illegible]）
絞死藝妓（十）

鈴木見小蓮啼泣。且不願作妾。知他事母至孝。與其直接強他承諾。不如間接求他老母作主。以親權壓制之。強移其志。決計之後。即問小蓮。母居何處。小蓮曰。我因定有便利。距此不過四十餘步。深巷中一小屋。對斜有雜貨店便是。是夜鈴木仍宿小蓮處。倒鳳顛鸞。翌早將歸。特赴小蓮老母家。將欲爲小蓮落籍。使他脫出火坑。共享家庭樂趣。不致終生在游泥中。而小蓮不願爲妾。前後情形。細告一告。小蓮老母曰。是乃小女志氣。爲親者亦不便強制。俗語說得好。官斷不如民願。雖然當喚其歸家。詢其眞意。他日再覆。鈴木爲結其歡心。且示以潤料。立命五十金爲謝。老母不敢受。鈴木強納其袖中。曰老母如肯盡力勸說。想能回其初志。令嬡來爲我之側室。我當盡半子情誼。如[illegible]。使老母安享。以終天年。老母曰。得婿如君子。其小女莫大幸福。老身亦有所託。鈴木去後。未幾小蓮亦歸。其母將鈴木來訪贈金之事。與他所言之語。備語於他。小蓮慘然泣下。曰鈴木之家庭。不知圓滿若何。其本妻之性質。又不知是善惡如何。大概女子心性。妒者十有八九。非妻妒妾。即妾妒妻。醋海興波。日夕起伏。兒雖不妒人。無奈人將妒我。按劍相防。非妻除妾。即妾除妻。而妾之年恒少於妻。妾之色恒艷於妻。故爲其夫者。寵妾疏妻。時有所聞。家庭幸福。第一夫婦相愛。若大小爭風。日在戰場。雖身衣錦綉。口饜粱肉。呼奴喚婢。形體享樂。而精神哀愁。亦有何益。故兒願嫁小戶爲妻。不願嫁大戶爲妾。在法律上妻有權。而妾無權。蓋戶籍上不認有妾也。兒雖艱難困苦。并自親操。亦願爲人妻也。願老母諒兒之志。勿言爲妾之事。其母曰。然則辜負鈴木之好意奈何。小蓮曰。他所贈五十金。母留爲零用不妨。母曰。兒須婉言辭之。毋傷感情爲好。小蓮問母安否如何。母答身子康適。乃歸樓。

鉄道省・遞信省・陸海軍御用
岡田乾電
合資會社　永淵商會